京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 小川 部 印刷人 之介
京城太平通一丁目
所行發 合資會社 京城日報社

社會經濟體系

豫約募集　締切 十一月三日

內容見本進呈　（新聞名記入ハガキにて申込次第送呈）

◇項目は社會科學の一切を網羅して百八十二科・空前の大百科全書◇

佛蘭西革命前に編纂された彼の百科全書は、十九世紀歐洲の動向を支配した。本體系の出現は日本の將來の歸趨に決定的の力を與ふるであらう。

宣言

今迄の講座は出版者の營利の爲に企てられた。此體系は日本文化の爲に、學界の中心人物が卒先して其實現に努力した。此體系の成功は之等編纂者の良心的の事業であつた。

◇執筆者は世上例あるが如く漫然と名を例したのではない。本體系の意氣に感じて眞劍に參加を諾されたのである。執筆者の顏觸を見る時に、一般雜誌に容易に筆を執らざる人の如何に多きかを發見するであらう。學的良心あるもののみが此體系に加入された。

◇本體系の期する所は、敍述の平易通俗なるに在る。而も之が爲に毫も內容の高級なるとを防げざらんとするに在る。

◇執筆者は學界最高水準の學術雜誌に投ずる心を以て本體系に執筆し、既に本體系の記事は其儘大學の教科書となさんとするの企さへあるやに聞く

執筆者 百五十餘人（順序不同）

福田德三　上田貞次郎　河田嗣郎　方　田中穗積　合　崎作三郎　高田保馬　本位田祥男　木村　正　田中王堂　河上肇　戶田海市　橋本　上田　崎　吉野作造　山川均　上杉愼吉　室伏高信　井上哲次郎　堀江歸一　大　林癸未夫　河合榮治郎　上田辰之助　細　永井亨　館　末弘嚴太郎　北　山　那

今井嘉幸　泉　井　岡　村　浦　田　山　野　川　原　田　平　村　山　本　松　村　作　田　矢　河　小　市　山　河　三　賀川豐彥　堺利彥　下　中彌三郎　與謝野晶子　矢田部　小野　加藤　石川　小河　小泉　吉田　河村　三宅やす子　高群逸枝

外七十氏（紙面の都合により省略）

社會科學の一切を綜合せる本體系の如き他に例ありや學徒と實際家と席を供にし社會を語る偉容を見よ。眞理の前に轡を並ぶる左右兩翼の壯觀を見よ。

◇第一回、全十八冊、一ケ年完了◇毎月一冊平均約三百八十頁以上◇一ケ月二圓（分冊）に限り申込金二圓◇六ケ月十一圓五十錢◇一ケ年分二十二圓

東京本郷弓町 振替東京九六七八 日本評論社

「受驗と學生」百號記念の目的職業學校受驗寶庫

本號に限り定價一圓（送料十二錢）　東京麴町區富士見町六ノ七　振替東京二八六〇一番　研究社

中等學生は如何なる立身路を進むべきか

我國最初の目的・職業・學校指導。愛子愛弟の爲に世の父兄諸氏に捧ぐ

（一）余は如何なる道を選ぶべきか（二）中等學生の目的と學校（三）目的の選擇性と學科（四）學科と職業との內容（五）新社會の要求する人物（六）立身出世の第一秘法

▽外交官となるべき卒業生の人物……小村欣一
▽余の要望する卒業生の人物……外務省情報部次長
▽一路白頭に到る……古河合名會社理事長　田中次郎
▽高校の選擇と專攻學の分野……早大文學部教授　横山有策
▽父兄の低き理想を責む……東大教授工學博士　大島正滿
▽人物本位へ健康本位……京大教授理學博士　大谷
▽高級指揮官としての素質……陸軍參謀本部　坂部十寸穗
▽音樂家時代に代る第一條件……京大教授醫學博士　小松耕輔
▽實力主義と社會採用の標準……學習院教授　小澤
▽前作家の道と作家の一生……大阪高商教授　清水
▽外務の求むる人と卒業生の分布……日本生命保險會社　高嶋
▽中等學生の目的決定と選擇……帝國大學教授　濟世
▽天才的頭腦の教育……東京女子醫專校長　佐藤
▽建築家志願者の頭腦……東京高師教授　岡田
▽女師高師と文檢英語受驗者へ……日本大學教授
▽帝大の法學部を志望する者……第一高校教授　宮島
▽學校の選擇と成功……東京大學教授　寺
▽官立大學と私立大學との比較……東京女子醫學教授
▽サイエンチックな頭腦……海軍大學校教授　大久保
▽自己の勉強何でも來い……東京商大教授　河上
▽自信に向つて直進せよ……本郷醫學博士　乙骨
▽女醫の素質と卒業生の將來……東京女子醫專校長
▽司法官の服務と其常識……日本大學教授　中村
▽川上の木曾の地位と大器晩成……前東京中學校長　山田
▽初心を貫徹すべき青年の一徒……日本郵船會社　奈良
▽學問よりも實力が第一……東大工學部長　佐々木
▽實業界の要求する新人物……大日本製糖會社取締役　佐伯
▽余の人物採用と人物評價……東京海上保險　杉
▽帝大出と實業家の比較……東大理學部長　岸
▽個性を尊重し大用に出よ……北大教授　長
▽英文學者になる新卒業者……東京外語校長
▽名まれたる太平洋と海軍……東京水產講習所長
▽新聞記者の第六感的修養……日本郵船課長　石
▽新聞記者の大學生に望む……東京鐵道局長
▽早く實務に雄飛せよ……
▽飛行家になる道と其學校……
▽職業の外交官と活動せんとする人を望む……神戶高商校長

◇男女中等教員（無試驗檢定の學校一覽）
◇全國學資補助者一覽
◇高商高工高農卒業生の初任月給調
◇大會社主腦者の出身學校調

海外遊學苦學法

▽米國の學校內情と苦學法（慶應義塾大學博士 田原春人）
▽米國大學に於ける苦學者（沖本伊三次）

◇十年前の受驗界と現在と將來（本誌主幹 強誌…）

◇一高から東大へと中學時代から名士の競べ
◇全國中學出身の代表的名士調
◇色盲と學校と體格檢查
◇目的職業の新選擇法
◇女子の職業と收入と高級學校

男女少年青年 獨學苦學立身法

（小學より又中等學校より中心の獨學苦學法を網羅す）

（一）高等學校大學豫科入學法（二）男女專門學校入學法（三）帝國大學入學法（四）行政官立身法（五）外交官立身法（六）司法官立身法（七）海運官立身法（八）陸軍士官立身法（九）海軍士官立身法（十）實業家立身法（十一）遞信官吏立身法（十二）男女師範學校入學法（十三）男女小學教員立身法（十四）男女中學教員立身法（十五）男女中等教員立身法（十六）男女實業學校教員立身法（十七）森林官立身法（十八）醫師立身法（十九）技術家立身法（二十）藥劑師立身法（二十一）飛行家立身法（二十二）鐵道官吏立身法（二十三）技術家立身法（二十四）書記立身法（二十五）男女ガイド立身法

高校は甲類か乙類か丙類か

高等學校志願者は何れを選ぶべきか。東大各學部長は高校の科類と大學各部との關係を詳述して、選擇方法を說く。

▽英文法に對する見解を探る……東京高校教授 小林
▽英語の受驗準備は如何……福岡高校教授 楢崎
▽英語出題の傾向と將來の方針……廣島高校教授 吉松
▽受驗者の英語準備上の缺陷……弘前高校教授 久野
▽入試問題と英語研究法……明治專門教授

▽數學は想問題の解釋……第七高校教授 中島
▽三ケ年間に於ける數學問題の分類……宮山高校教授 本庄
▽入學後の健康狀態と私の經驗……東京高師教授 佐藤
▽受驗者の歷史答案作製法……
▽答案を通じて見た歷史の準備法……

過去三ケ年の入學試驗に臨みて

▽「受驗と學生」の百號記念を祝す……神戶高商教授 鈴木
▽諸君の前途を祝して國語準備の勝……山口高商教授 今泉
▽大正十年の英語入試に遡りて……東京工大教授 小松
▽容易になつた英語問題と其標準……廣島高商教授 緒方
▽最近の國語問題と受驗者……長崎高商教授 山田
▽英語出題の傾向と準備上の缺陷……第六高校教授
▽英語の受驗準備は無用なり……

▽試驗法の改正と數學問題の研究……山口高校教授 田淵
▽英語は讀書力の養成が第一……浦和高校教授 馬場
▽英文の訓讀と新問題……熊本高工教授 林
▽數學出題の傾向と準備法……第三高校教授 栗原
▽英語受驗者の學力と教學の比較……松江高校教授
▽優等入學者必ずしも優等卒業生ならず……東京高工教授 竹內
▽中學四年修了と五年卒業との比較……

大受驗觀

進呈 本誌上には其他色々の一部分をすら詳記し難し。依つて本號の一般を詳記せる小冊子を申込み次第送呈す。

空前の立身殿堂

獨學苦學者は如何なる向上門を辿るべきか

▽苦學を志す地方少年諸君へ……遞信省技師理學博士 龜田豐治朗
▽中學二年から博士迄の苦闘生活……東京高工教授理學博士 永海佐一郎
▽三檢定を一貫せる苦學の勝利……東京高師教授 田中菊雄
▽永へに輝く苦學の角燈……宮地久衛
▽遞練より高文への飛躍……生田武夫
▽我が獨學苦學の今昔……逸稻毛詛風
▽高文獨學實行上の六主眼……本田由雄
▽小學から檢定に終始して學士まで……記者
▽苦學奮鬪政界の第一人者となるまで……（外務省參與官 永井柳太郎氏）——記者

小說卸賣

有利な好副業に小說貸本を御勸め致します。小說の貸本所は通俗で安全な業を行ひ、其役目を同うする大業の都會で其他の所にも必要缺く可からざる公益的事業で、特に本業は小資本で其利益多大なる無經驗無過失の仕事故で同業者無き土地は勿論ある貸本店は婦人や老人も樂に出來る仕事で地方の大都市の御紹介……

貸本店は婦人や老人も樂に出來る

樋口隆文館

キング 十一月號

きりもなく發展又發展！內容愈々充實

老若男女、誰が讀んでも面白い！誰が讀んでも爲になる。

眞に天下無双！一篇一章悉く金玉の文字！

讀めば讀むほど知識廣く、趣味は高く、修養が出來る。

岩崎彌太郎　藤原銀次郎　山岡鐵太郎

傑商岩崎彌太郎……男爵 大倉喜八郎

わが財界に燦然的大勢力三菱王國を建設した一代の傑の奇略縱橫の商戰、痛快な性行を如實に寫す。この筆者は現日本の商傑大倉男、英雄は英雄を知る。

至誠で辿る成功の一本道

藤原銀次郎氏出世物語……來るべき財界の覇を以て目さるゝ氏の苦心成功談

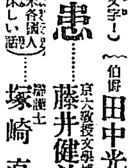
伊庭と山岡兩劍士決死の大試合

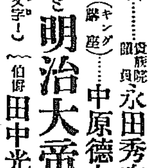
一世の劍客心形刀流の伊庭八郎と一代に鳴る劍客山岡鐵太郎が神田講武所における火の大試合

◎自ら助くる者……貴族院議員 永田秀次郎
◎整形外科の話（キング講座）……中原德太郎
◎國威發揚と明治大帝（上下國民の必讀すべき大文字！）……伯爵 田中光顯
◎現代の疾患……京大教授文學博士 藤井健治郎
◎洋行みやげ（歐米各國人の床しい話）……辯護士 塚崎直義
◎千山万水の國と人物（人物評論）……橫山健堂

探偵小說 嫦娥の冠……松本泰
探偵小說界の鬼才松本泰先生が近來の傑作！トテモ面白い！

諧謔小說 ゴンドラ村……佐々木邦
ゴンドとは虎蔵、ドラとは虎蔵の略。此の虎と虎とを中心として如何なる皮肉諧謔が展開されるか驚し諧界の大傑作！





時代小說 奇策縱橫 劍と笛の物語（津村京村）
無燈の大汽船（永野鐵江）

熱血小說 風雲蒼龍組

殺人を業とし、依賴に應じ何人をも殺戮する奇怪なる組合の出現！

名題「惡魔千人斬」に依つて、天下を熱狂せしめた、下村悅夫氏が更に筆を洗つて物せる傑作中の傑作はこれ！怪盜あり、勇士あり、可憐の美女あり、不敵の快男兒あり、千變萬化、驚心駭目の怪事件を描き、讀者に息を吐かせぬ面白さ！是非必讀あれ！

長篇小說 第一步（佐藤紅綠）
神出鬼沒 快傑不知火（前田曙山）
滑稽小說 幸福とは何か……中村六三郎
長篇小說 幡隨院長兵衛……太田貞水
名人綺譚 あやめの人形……小泉長三
社會美談 犧牲の片足（吉澤鎌之輔）
立志傳 奴隸の一念天下を貫く（北畠利男）

◎長篇小說 人間味……村上浪六
◎家庭小說 藤娘……小杉天外
◎歷史小說 俺は男だ……本田美禪

見たり聞いたり感じたり

▲快感……松村松年
▲電車と汽車……武藤山治
▲途上くさぐさ……伊豆凡夫
▲伊藤公とフエビアン夫人……鳩山春子
▲掏兒の戲曲……西山哲治
▲親切な西洋人……佐々木邦

石百勝男　原田武一　俵儀雄

◎新進作家短篇傑作集
各篇何れも隱れたる新進作家の傑作數百篇中より選ばれたる逸篇揃ひ！
△滑稽小說（山田三郎）△漁村奇譚（森岡留雄）△恩愛物語（新谷安文）△街上小景（ヘルノブ・ヒシカワ）

◎素人玄人万人必讀 將棋百般物識り帳
△初心者將棋速進法△百戰百勝對局秘訣△二歩千金將棋いろは訓△詰將棋新題集△將棋界歷史名人傳

◎日本運動競技界總まくり
百米をはじめ、千五百米、マラソン、ローハードル、走高跳、圓盤、野球、庭球、水泳等大選手の顏月旦

此の外面白い讀物數十篇　定價五十錢（送料三錢）
東京本郷駒込坂下 大日本雄辯會・講談社發行（振替東京六九三〇一）

商業登記公告（全州地方法院）

商業登記公告（井邑支廳）

商業登記公告（南原支廳）

商業登記公告（京城地方法院 春川支廳）

商業登記公告（全州地方法院 群山支廳）

商業登記公告（全州地方法院 金堤出張所）

商業登記公告（平壤地方法院 裡里出張所）

商業登記公告（平壤地方法院）

南軍の休戰申込を

帝展蓋開く

鍾城學組區域變更

京城日報 鐵網運動者へ

一

若槻首相の朝鮮の鐵道延長計畫に對する見解は、われ等とおなじく其必要を痛切に認むるにあるけれども、それに要する經費に關しては全くこれを否定するにあるやうである。即ち朝鮮の財政は特別會計に屬するがゆゑに、その會計内において調辨しうる限りを以て所要經費をまかなふことを建前とすべく、中央財政にまで余りに多く割り込むことは不可である。かくて未曾有ある點に着眼し、これを一部の公債發行に關し復興公債の一部を鐵道財源に與ずべく原案では如何との提議に對してもあまり好意は持たないもののごとくである。

二

朝鮮の鐵道延長計畫の與論たるとは本紙においてしばしば論說したところであつて、理論的にも數字的にも頗る明白な事柄である。ただこれを實行するには當然財源を考へなければならないのであるが、朝鮮は個に朝鮮は朝鮮限りで自辨すべきだと見るのであるけれども、自辨しうる豐富なる經濟力を有する朝鮮であるならば鐵道の延長のごとき殆どその必要なきまでに開發が成功して居るはずである。そうして內地が他府縣鐵道のいはゆる政友鐵從を、最近では多少の經驗が見えるやうでけあるが、とにかくこれを基點として居るのとは全然朝鮮はちがつてをるのである。政友鐵從主義の發生は即ち經濟經濟としての假外効用を暗示するものであるが、朝鮮は遠き將來は知らず少くも當分は鐵道に大ぐに建設を以てするも建設し過ぎるといふことは有得ない。それほど鐵道を飢めて居るのであつて、今より鐵道を敷くごとにより何等へられて來るのである。いひかへれば內地において一マイルを延長する効用と朝鮮において一マイルを延長する効用とを比較し後者は遙に前者をしのぐのである。從つて內鮮双方の財政を顧めず兩者を同一平面に並べ國家財政の大局より觀むる時は朝鮮を先とするのが事物の最も自然なるものなのである。」

三

それもこれは人によりて我田引鐵の議論といふかも知れぬ。しかしながら我等の我田引鐵は內地において地方民の局地的利害の打算のみより我田引鐵の運動を試みるとはおのづからその選を異にする。けだし朝鮮鐵道の速度を早めるといふことはわが國民經濟の現狀に於み非常に必要なことであつて、この必要に應ずる如く國家財政を運用又は操縱しなくてはならぬと思ふからである。朝鮮の財政が特別會計なるがゆゑに飽までその會計內に局限しなければならぬといふのは余りに過ぎたる見解と申さざるを得ない。それが鐵道政策の場合は首相の言のごとくあるべきだらうけれども鐵道財政は直に朝鮮財政を意味し、朝鮮開發はわが國民經濟の凹所を充填するに役立つのである。この意味は現に進歩中なる鐵米增殖計畫と全くその軌を一にする。」この際朝鮮に中央當路の同情ある理解力に趣へなくてはならぬところである。さはれ本紙も鐵道促進を欲くもほ度は以上のごときものである。くなるやうであるから、鐵道網完成に就意する關係者はよろしく周到の用意を怠らず四方に周旋されたきものである（笠神生）

街から街へ……▽ 愛と美の流れ 學生やプロ階級の人々も 胸には白菊の花

胸に輝く花が道行く人々の心と心とをかたく結び交す日。これが本社主催の花の日である。この日本町とほり大商店のショーウインドには『花の日』が描き出されてゐた。街頭の自動車にまで五色のモールが彩られて府內の各町には流れてゐた。

◇……愛と美 とリズムが流れてゐた。電車は公衆の交通機關とあつて朝から電車の運轉手車掌の胸に白い菊花が映えてゐるのは乘客の心を柔げていやが上にも景氣つけてゐた。午後三時頃になると永樂町停留所には本府學務局長夫人中野學務局長、本府會計課長、近藤圖書課長夫人が花籠のリボンをなびかして出たせてゐた。

◇……患者や 見舞客の額をつぼつて、通りかゝりの人々の同情を集めてゐた。總督府醫院正門前には天主公教婦人會家庭部會員の平山政務夫人等が陣取つて色を映るくさせ、こゝは醫專、城大、高商、高工の運動家も來てこれらの學生や教授連が乏しい財布の底をたゝいてゐた。本町四丁目鈴蘭一帯は組合教會の郷頭りである丹羽たき子嬢らその他十余名の令嬢が『花を召せ』と叫んでゐた。かうして本社花の日の花はまたゝくまに賣行き夕やみとなつたが、夜に入つても人々の胸に依然と純白な菊花が親みを持たせてゐた。

を贈つて賑つた、午後三時一越前を守れる第一高女自場會、鐵鍵前廣場に陣取つた母の會ではすでに全部の花を賣つくして行啓にことはりをいつてゐる有様で午後二時頃には本社前八方に飛び花の補充に奔走した、花を賣つくした婦人團體はそれぞれ歸途本社に立寄り精算されたが何れも花の數より現金が多く中には花一個に五圓札を投入した篤志家も少くなかつた様である

幼稚園兒まで出動して活動 見るく中に花籠一杯の花が賣切れて足らぬ

十六日の『花の日』は午後になれば役所がへりの官吏や所用を足す市民たちの動きが激しくなり鐵道前などは人の波がゆらいでゐる、こゝでは兒童協會保母の會々員に少年團員が參加して電車から下りて來る一人々々に花をつけ瞬に一時間で一千五百個を賣りつくし花の補給を

補給を 追ること急である、本町一丁目を守る白揚會でも同様である、朝鮮神宮參道では愛國婦人會員が愛らしい幼稚園兒と共に各所に陣を張り釘本夫人たちが甲斐々々しく働いてゐる、鐵道前一帯には女子技藝學校の職員が五十余名花の籠を抱へて忙しく行人に花を追ひ南大門入口では昌慶子嬢たちが

中堅と なつて賑を中心に守り、續いて京城驛前にはこれもまた歡迎門を中心にした道まきの花の陣がしいてある龍山婦人會は明月夫人等によつて鐵道局の部務室より食堂への通路に陣取こゝを通る人々は洩れなく花をつけさせてゐる更に永樂町角、若草町角

本町四丁目角には組合教會の有志婦人丹羽夫人等が陣取してゐる、更に總督府醫院から專賣附近の城大、高工、醫專の

學生街 には天主公教婦人會の平山政務夫人を陣頭にして一人殘らず花をつけさせて、花の補給を追ること急である、京城佛教婦人會、日宗婦人會、第二高女常盤會など殆ど市內至る隅なく美しき白菊の花の陣をなし市內を巡る人々の胸には純白な菊花が飾られ午後四時ごろには殆ど全部の花を賣つくした盛な盛況であつた

花一つに 五圓札 同情の現はれ

恵まれた花の日は朝來からの快晴に府內廿ヶ所の花の陣所ではまたゝく間に花を賣つくし本社へ花の追加を申込まれる、本社では宮部編輯長が社員を同道して各陣地に花をうる各團體の夫人令嬢を巡り其の勞を謝し同時にその奮闘

花の日の李太妃お買上代

花の日の街頭から

意義ある企 第二高女常盤會

第二高女常盤會の鈴木千代野先生並に相澤傑子、谷口貞子兩孃は交々語る

母校で生徒が進んで買つて吳れましたので五百ほど他から融通を願つて、それも皆な賣り切つて了ひました、ほんとうに意義のある此の企てに參加したことを心嬉しく思ひます

親から子供へ 穗積會計課長夫人

ほんとうに結構な催しでした、百個あまりの花が卅分足らずで賣り切れました、まだ付けてゐない方が多いですからもつとあつたらと思ひます、湯淺總監も花を付けて迎られました、宅も今朝出勤する時に、花を澤山買はされるからと云つて小金は皆持つて出ました、一人の支那の小供がお父さんに伴られ私の前をとほりかゝつてとてもほしさうに立つてゐるのでせう、私がたゞで付けてやると、無邪氣によろこんで歸りました、けれども一個とつて五十錢くれた方もありましたが、これからこんな催しのある日には親から小供さん方に花の日の趣旨を自然に植え付けてやりたいものです。

二時間で 七百の花 全部賣り盡す 黃金町附近

日宗婦人會の立花、岸田兩婦人はこもぐ語る

私共の會は黃金町一帶から明治町方面でしたが午前十一時四十分頃出まして午後二時頃には七百の花を全部賣り盡しました何分始めての經驗ですから始めはどうだらうかと心配してゐましたが實際に當つて見ますと中々好成績で花がモット欲しい位でした、町の方々も非常に理解されてゐまして皆んな心好くお買取り下さいましたので私共街頭に立つ者に取りましてはほんとうに愉快でしたモウ自信が出來ましたので來年から每年一回宛位やつて頂き慈善事業の資金に當てられる事を希望します

花の日の賣揚げ調べ（さく夜本社で）

全鮮的に行ひたい 近藤圖書課長夫人

別に出しやばつて買つてくれと云はなくとも皆さんがよろこんで買つてくれました何よりもうれしく思ひます京城の方はこうして花を胸にさしてやさしい氣分になりますから幸福でせうが第二回の花の日には田舍や全鮮に亘つて一齊にやりたいものです

愉快な氣持で 組合教會の 小田長尾橋本夫人談

ほんとうに一日を愉快な氣持ちで暮らしました、何によくこの催しの精神が一般に徹底してゐて僅かの時間で賣り切つて了ひました、もつと花の補充がつたらもつと賣れたのですのに惜しいことをしました

婦人への警鐘 母の會幹事談

朝鮮兒童協會母の會幹事加藤初田

三千五百個 賣盡す 天主公教婦人會 平山夫人談

…夫人は語る 今まで婦人の社會的活動と言ふことが餘りに洗練されてゐないので京城の催しとしてはほんとうに結構なお企でした、これによつて婦人の社會的活動が促進されることゝ思ひます、良妻賢母であることは結構です、更に社會人としての任務も盡したいと思ひます

總督府內部並びに各方面で約三千五百個を賣り盡しました、各方面ともよく花の日の趣旨を諒解せられ氣持ちよく働らきました、この花の日の利益が社會事業に投ぜられ、不幸に泣ける人々を幸福なる道へ導く其子となることを思へば數日間の自分等の勞苦は何んでもありません、たゞ一部學生たちの間に不純な人々がありましたがこれは遺憾に思ひます、將來この花の日が全鮮日を一にして行はれる樣になりたいと思ひます

不幸な人へ 尊い贈物 愛國婦人會事務主事 佐々木氏談

非常な盛況で結構です、この賣揚位が不幸な日を送れる人々への仕けとなるのであるかさは婦人の事業として極めてふさはしい仕事である、この種の社會的運動は再三繰り返されて理解され益々盛大になる樣に希望に堪えない

配所の獨帝 本國へ戻る 皇家の財産案可決

【ベルリン十五日發電】プロイセン議會は前ドイツ皇帝ホーヘンツオルレン家の財産に關する要求を解決する財政法案およびプロイセントホーヘンツオルレン家との間の解決案全部を可決した、右は前ドイツ皇帝がドールンより結局ドイツに歸るべき事を示す規定をも含んでゐる

北海道拓殖計畫 內務省案容認

【東京電報】大藏省は十五日午後總務官邸に省議を開き內務省所管に係る北海道第二期拓殖計畫につき審議の結果計畫全般にわたり內務省案を大部容認するに決定した

辭令【東京電報】

府醫院醫官 京城醫專教諭 片岡八東
任道醫院醫官（六） 依願如故 須古秀雄
同
任道醫院醫官（六）

感謝

本社が今回創刊二十周年記念事業として『花の日』會開催について府內各婦人團體の各位が特に本社の擧に贊助を寄せられ街頭に御活躍下さつて豫期以上の成功をおさめましたとは本社の眞に感謝にたへないところで玆に取敢えず紙上に於て御挨拶を申上げて置きます

三百餘名の官民を招いて 淺利警務局長が就任披露の茶話會

新任警務局長淺利三朗氏は十六日午後三時在城官民三百余名を朝鮮ホテルに招じて就任披露の茶話會を催した、有賀殖銀頭取、渡邊遞一郎氏、小松源六氏、本府各局部長並に課長その他官民有志が續々集まるのを淺利局長は接待部に出迎へてなかく愛嬌がよい、室の中はもうくたるタバコの煙と、樂げな話にあいくたる氣がみなぎる、午後四時、食堂に茶の用意が出來るや、人々之に殺到さすがに廣き食堂もところせまい程である。ナイフがさらにふれる音、コーヒ茶わんに匙のふれるこまかな音の一つにも愉快なつどいの氣がこもる、淺利局長は起つて『今回警務局長に就任しましたに就ては多忙中恐縮ではありますが御挨拶申上ぐる爲御來駕を願つた次第であります、元來私は旅役者の如く地方のみに職を奉じてゐたものでありますが、はからず國家的にも國際的にも重要なる朝鮮の警務行政に携はる事になりました、短學非才の者でありますが、內は總督總監閣下並に同僚の協力により、又各位の厚い御援助によつてこの重任をはたしたいと思ひます今後の御厚意をお願ひする次第であります』と謙讓なる態度にて述べ、盃をあげて參集者の健康を祝した、これに對して有賀光豐氏は一同を代表して左の如き招待に預かつた謝辭を述べた

『朝鮮の警務行政は今後も相當の色々なうごきがある事と思ひます、この重大なる仕事に當るため果斷明快なる淺利局長を迎へた所以であらうと思ひます、元來發達のある處にうごきのあるのは當然なる事でありますが、このうごきに對して局長の御手腕にまつ事が多からうと思ひます殊に國境の警務は一日もゆるがせに出來ぬ重大なる仕事でありますのでこの警局長の御手腕にまつ處が多いのであります、又言論におきましても、今日の民衆は言論を理解する頭腦がありますので、區々たる點に拘泥せず警察行政の完璧を期せられたいのであります、局長御就任に際してこれらの事をお願ひ致します』と述べて一同杯をあげて新局長の健康を祝し、和氣あいあい裡に午後五時散會した

後藤子愈よ 新政黨樹立 けふ遊說の旅から歸り 宣言綱領を發表

【東京電報】豫て九州、中國地方にわたり遊說中の後藤新平子はいよいよ新黨樹立の機熟せりと見て十七日歸京し豫て計畫中の普選準備に伴ふ新政黨組織に着手すべくこれが宣言綱領を發表する段取であると

憲政少壯連 青木次官に同情

【東京電報】青木次官の辭任問題に對し憲政會の少壯代議士間には青木次官の立場に同情し本黨系の佐竹政務次官の態度を憤慨し寄りくこれが對策を協議しをるので今後の成行は頗る重大視さる

寫眞の電送機 遞信省で購入

【東京電報】寫眞電送が犯罪人の寫眞や小切手指紋の送信に如何に迅速で効果あるかはすでに認められ歐米各國は盛んに此寫眞電送を使用して居るが遞信省も遲蒔ながら獨逸寫眞の權威佛國のベラン氏を招聘し東京大阪間にて試驗電送をなし好成績なれば一般民衆の求めに應ずることゝなつた、このベラン氏の發明器は一臺四、五萬圓、特許料卅萬圓程度にてベラン氏は本年中に來朝のはずにて試驗の結果機械四萬圓購入費その他臨時費約

廣東政府の 徵稅問題 警告で鬼か

【北京十四日發電】廣東政府の徵稅問題に關し外交團はこれを條約違反として飽まで廣東に抗議すべしとするものと廣東政府と協力し海關制度を保全する方法を講ずべしとする二派あるも結局警告となるべしと

文官分限令で 青木次官は休職 十六日正式發表さる

【東京電報】十六日持回閣議にて左の如く決定直に上奏御裁可を仰ぎ發表された

文官分限令第十一條一項第四號に依り休職被仰付 鐵道次官 青木周三
任鐵道次官（一等） 鐵道省建設局長 八田嘉明
任鐵道省建設局長（二等） 鐵道省經理局計畫課長 男爵 中村謙一

千六百五十萬圓が 新規事業費 草間財務局長談

來年度豫算の編成方針については前年通り緊縮方針を採り、來つたが就中前年行財政整理に依り中止又は廢止されたものに對しては形式の如何に拘らず、その復活を許さぬことゝしたしかしながら十三、四、五の三ケ年間は極力緊縮をして來たことであるため新規要求も五千三百萬圓に上つたのである、玆に於て眞に必要已むを得ざるものを査定認容したがそれでも豫算總額は歲出入二億一千萬圓に達する事に至り新規增加は二千萬圓となつた譯である、しかしながら內約三百五十萬圓は當然增加の經費で一千六百五十萬圓が新然たる新規事業費であつて、豫て問題の鐵道事業の公債增加額七百萬圓、殘り九百五十萬圓がその他の新規事業に於て昨年の產米增殖計畫に伴ふ販賣肥料等の增施に依る肥料換查取締りの經費水產方面にては水產取締、漁業組合補助增加、沿岸養殖事業の補助冷藏設備補助等あり、水產關係の豫算は總督府として充分力を入れる方針を採る其他下級官吏の優遇のための俸給の定率を整理したのである

……人……

▲松田貞次郎氏（三菱兼二浦製鐵所長）十六日入城朝鮮ホテルへ
▲秋本京南鐵道社長 同上
▲河瀨機關大佐 十七日夜退城
▲山縣式部官ら三名十七日朝奉天より入城朝鮮ホテル一泊の豫定
▲大連實業團有賀吉氏一行五名十七日入城大和旅館に入る豫定
▲藤田謙氏（明治生命重役）十六日夜入城大和館

茶ばなし

來年度豫算も酷く議を了へた、總額二億一千萬圓とは膨脹を余儀なくされたものだ▲これでも各局部の新規要求增加五千三百萬圓を整理したとしたら、總額二億四千萬圓を突破するところを思ひ切つて三千萬圓から大鉈を揮つた結果とあるから仕方がない▲ところで內容を見ると、總監が最も力を容れたところは鐵道と水產と下級官吏の待遇改善にあるやうだ▲この內容打橫は鐵道といふことになるが、これは產業開發上どうでもこの人氣ののつた際やつて置はねばならぬ、▲下級官吏の待遇をよくすることは生活安定から見てこれも遲だ結構▲特にこれまで僅二十余萬圓の豫算を以て、一億圓の產額を擧げて居た水產は朝鮮としては最も閑却されたものとされて居たが、これに力を注がれて居るのは非常にいゝ思ひつきである▲一體こんな地味な仕事は誰でもやりたくないものだ

京日案內

五號活字十五字詰一行一回金十錢 料金ハ前納ノ事

店員 中等學校卒業程度年齡廿五歲迄有給當方至急希望者は履歷書面又は來談 仁川本町酒類卸十島正宗支店

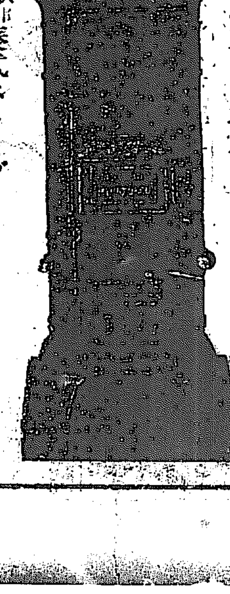
店員 洋服外交に經驗ある者至急入用希望者來れ但市內に確實なる保證人を要す 鍾路一丁目 角田被服株式會社

賄方 市內官衙又は病院銀行會社其他の合宿方面へ賄は致したき希望 姓名在社

公債 特別高價に買受申候 京城府古市町三五（電本六九〇番）

恩給 年金扶助料三年以上

暖爐界の霸王 ニユー、キングベーチカ



大好評の炊事兼用湊式ストーブ 其他在庫豐富（型錄送呈）
製造發賣元 京城黃金町二（電本二一六五番） 湊金庫商會

火災、海上、運送保險
資本金壹千萬圓 諸積立金八百四拾貳萬圓
東京火災保險株式會社 取締役社長 安田善五郞
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
京城支店 京城府南大門通三丁目
代理店（釜山、大邱、大田、淸州、公州、全州、群山、光州、木浦、仁川、平壤、鎭南浦、新義州、元山、城津、淸津、羅南、會寧、其他全鮮主要地有餘ケ所）

果樹 苗木 目錄無代進呈
果樹苗 山林苗 各種 兵庫縣川邊郡山本 產樹園

權威ある補血強壯劑 フェラトーゼ
シユミーデベルヒ教授創製
フェラトーゼ 貧血、虛弱者、發育期の小兒等に……
ヨードフエラトーゼ 黴毒、黴毒性貧血、婦人科的貧血、佝僂病諸症に……
アルセンフエラトーゼ 神經衰弱、バセドー氏病、重病後の恢復期、慢性皮膚病並に肺結核、痲等に來る惡液質諸症に推獎せらる（文獻御申込次第進呈）
東京室町 三共株式會社

洋服

既製洋服 廉價ニシテ斬新的ナル
紺黑サージ 折襟三ツ揃上下 拾二圓ヨリ
オーバーコート 十八圓ヨリ
トンビ
通學服 六圓ヨリ
外、各種、茂洋、マント
營業案內進呈 註文次第御仕立仕候
東京下谷區佐竹町 小林洋服店

飽まで追撃する模様

【東京電報】九江發電通…

尾去浮鉱山 坑夫罷業す

謝鴻勳戰死

【上海十六日發電】

入金の持逃

香具師に殺さる

きのふの花の日會 鍾路にて

秋晴れの空に 健棒唸り鐵腕鳴る 目醒しい新進の活躍

神宮競技第二日午後の部

トラック

千五百米決勝(青年)
一着 岩淵榮(京鐵)五分四秒九
二着 奥村憲一(京城)

五千米(一般)
一着 渡邊昭(京城)十七分十四秒
二着 李基濱(同)

四百米リレー(銀盃)
A組
一着 鐵道局 五十二秒三
二着 元山
B組
一着 光州高普校 五十秒

パイハードル決勝(一般)
一着 喜田勝(京城)十八秒
二着 金龍吉(同)

八百米リレー豫選
B組
一着 オレゴン倶樂部 一分四十二秒九
二着 鐵道
A組
一着 京中クラブ 一分四十秒八
二着 光州高普

四百米(一般)第二豫選
B組
一着 金東鎭(龍北)五十九秒八
二着 計宗一(鐵道)
A組
一着 久木(京南)五十九秒
二着 吉田厳(同)

四百米第二豫選(青年)
A組
一着 岡武衛(龍北)一分二秒八
二着 興十郎(京城)
B組
一着 二神順三郎(全北)二分一秒九
二着 崔再福(龍北)
C組
一着 堤彦一(京城)一分二秒五
二着 宮部保太(同)

二百米第二豫選(一般)
A組
一着 三浦安(京城)二十四秒五
二着 矢野曾次(同上)
B組
一着 三原大藏(京城)二十五秒五
二着 金庭七(平南)

二百米決勝(青年)
一着 渡邊秋義(全北)二十六秒
二着 川田淳雄(龍北)

フヰルド

走高跳(一般)
一等 森田敏雄(京城)一米六十一
二等 前川忠行(京城)

ア式フットボール
鐵道 三—〇〇 培材

バレーボール(女子)
第一高女 二一—一七 仁川高女

籠球(男子)
KCBC 二四—一八 第一高普

砲丸投げ(一般)
一等 有馬辰男(京城)十三米九十四(同君の十二米五五を破つて更にレコードを作る)
二等 武田德次(同)十米六十八

ホスジャンプ
一等 金演合(京城)十三米一二 朝鮮レコード
二等 上田末高(京城)

西鮮の雄 三菱軍敗る 5A對4 平壤快捷

第一日に降雨のためノーゲームとなつた三菱對ホール平壤戰は第二日十六日午後一時須田(球)日出(壘)審判の下に三菱先攻で開始

試合經過

▲一回(三)木谷鈴木つゞいて三振後片田ピーゴロに終る(平)黑田遊飛後北代四球を得小西第七球に三振し北代二盗したが酒井亦三振に止む(兩零)

▲二回(三)柏原二飛選投に生きて二盗し石川四球を貰つて出た時投手一壘牽制球を暴投して柏原一壘生還石川亦直ちに三盗を得て一點を先んじた吉田、スリーボール後投飛に出で、石川本盗…一平零)

▲三回(三)一死後小谷遊廻安打を浴びせて出たが後援なく終る(平)凡退(兩軍零)

▲四回(三)三死後吉田四球に生きたが豐田三振(平)北代三遊間安打に出で小西の投前野選となつて生き酒井のバントにて内野ヒットとなつてフルベースとなる つゞいて原田遊飛失に生きて北代生還して同點となり大和亦遊飛失に生きて小西を還へし平松内野飛球に死後中村の犧打亦内野セットになつて酒井生還吉原四球を得て原田生還黑田の遊飛に大和還り北代の中堅飛に終つたが四點を勝ちて氣勢昂る(三零平五)

▲五回(三)池田四球を利して芋川の中堅前安打に送られてダブルスチールを敢行し小谷の二飛に池田生還し鈴木四球を得片田右前安打を飛ばして芋川を還へし猛烈な追撃戰を試みたが柏原の中飛石川の二飛で止む(平)小西先づ左前安打に生きて二盗し酒井一飛後原田の二飛に三進したが大和の二飛に入らず(三零二平零)

▲六回(三)吉田遊飛惡投に生きて原田の二飛に二進後三盗するを投手三壘に低投して逸球となり一壘生還池田投飛芋川遊飛に殺つたがヂリヂリと攻めたて、觀衆をして手に汗せしむ(平)凡退(三零一平零)

▲七回(三)小谷先づ左越二壘打を飛ばして再び追撃急を思はせたが後援なく止む(平)一死後北代ストレートに四球を得て二盗を企て二壘の盗球に一壘三進したが投手牽制球に憤死つゞく小西亦ストレートの四球を貰つて二盗したが酒井の三振に入らず(兩軍零)

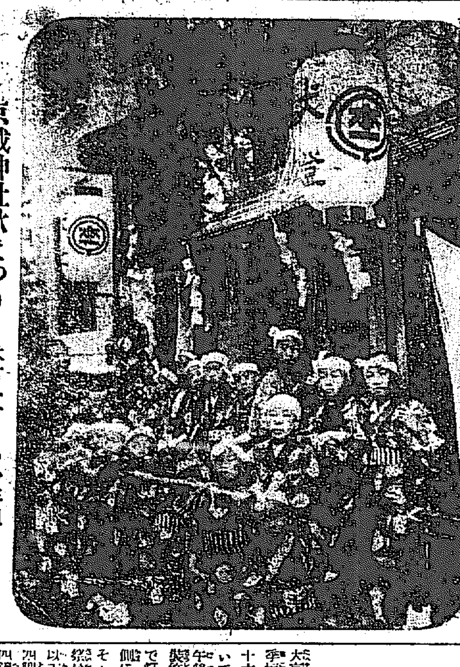
▲八回(三)石川三振後吉田四球に出て二盗したが後援なく終る(平)凡退(兩軍零)

▲九回(三)芋川三振後小谷四球を得て最後の追撃戰にうつつたが鈴木ヒット性の中飛をとられ片田ピーゴロに萬事休し五A對四で三菱惜敗す閉戰三時卅五分

備考 四回表鈴木(投)石川(右)入れ代る八回表ピンチヒッター柏原(乾)入り廣田退く七回表中村(投)退き柴田入る

三菱(先)		平壤
(捕)小谷	33打數29	(二)黑田
(投右三)鈴木	4安打1	(右)北代
(中)片田	1二打0	(中)小西
(遊)柏原	0犧打0	(捕)酒井
(右投)石川	4盗壘2	(一右)原田
(一)吉田	8三振4	(三)大和
(三)豐田	6四球6	(投)平松
(右)柏原(乾)	4失策2	(投)中村
(二)池田	8殘壘6	(遊)吉原
(左)芋川		

得點 三 0 1 0 0 2 1 0 0 0 =4
得點 平 0 0 0 5 0 0 0 0 A =5A



京城神社秋まつり=本町一丁目の少年組

六對一で全龍中大捷 遠征の釜山軍慘敗

全龍中對釜山の野球戰は午後四時廿分より松島(球)加納(壘)兩氏審判の下に開始六對一を以て龍中勝つ閉戰六時十五分

▲第一回(龍)中村岡本三振後大根左翼越の三壘打に出で小西の遊撃失に大根先づ一點を先取し、小西二盗續いて二失に一壘三盗せんとして刺さる▲(釜)關田の投遊猛飛球を永福シングルに摑んでファインプレイを演ず、戸崎遊三間安打に出たが吉原の遊前に封殺渡邊三振(龍一釜零)

▲第二回(龍)一死後永田同球に出だが物にならず▲(釜)井手一前軟打を捕手失して生き、櫻山の三飛に二進、田宮兄の二飛に三進したが田宮弟三振(兩軍零)

▲第三回(兩軍凡打)

▲第四回(龍)三者三振▲(釜)三者凡退(兩軍零)

▲第五回(龍)島崎中前安打に出で永田の犧打に二進、增戸の二飛に三進、千村の左前安打に永福得點岡本投前に止んだが二點を加ふ▲(釜)櫻山投ゴ、田宮兄弟三振(龍二、釜零)

▲第六回(龍)一死後小西左翼越の三壘打を飛ばし島崎の中飛犧打に生還更に一點を加ふ▲(釜)三者三振(龍一、釜零)

▲第七回 兩軍凡退

▲第八回(龍)死四球三個を得て一點を奪ふ▲(釜)三者凡打(龍一、釜零)

▲第九回(龍)二死後永福四球に出で二三盗、千村の投失に生還▲(釜)二死後吉原左翼越三壘打に出で、渡邊四球に續き、捕手の二壘惡投に生還一點を酬ひ渡邊三盗したが一飛して止む(龍一、釜一)

釜山		全龍中
(6)關田	31打數31	(3)中村
(4)戸崎	3安打5	(2)岡本
(2)吉原	0二打0	(6)大根
(9)渡邊	1三打2	(8)小西
(1)井手	0犧打1	(4)島崎
(3)櫻山	0盗壘1	(1)永田
(7)田宮兄	3失策2	(9)增戸
(5)田宮弟	10三振9	(5)永福
(8)木村	5四死球6	(7)千村
	1得點6	

得點 龍 1 0 0 0 2 1 0 1 1 =6
得點 釜 0 0 0 0 0 0 0 0 1 =1

けふの組合

十六日午後六時暮色漸く濃くならんとして第一回戰を終つての結果左の通り決定した

十七日正午から
一大邱對全龍中
午後三時から
平壤對殖銀行

でベンチは大邱と平壤は三壘側中殖銀は一壘側であると

階段が折れ 三名重傷す 昨夜鍾路青年會館 講演會中の椿事

十六日午後八時卅分頃鍾路青年會館の講演會の聽衆三名が二階々段が折れた為階下に墜落し一名は腰部の重傷を負ひ二名負傷した事件があり鍾路署から係員急行取調中であるが同階段は豫てから腐朽に近く危險であつたに、同夜は折柄聽衆が押し寄せ階段まで溢れた爲めで一時は大騷ぎを演じた、負傷者は生命危險であるが氏名等は目下調査中である

女子庭球 原、池田優勝

女子庭球戰は午後一時廿分最初からクロスゲームを演じて觀衆をやんやといはせながら開始された

一回戰
大田(上原・吉田)四—〇第一高女(吉・高)
第一高女(辻・留)四—二馬山(吉野)
元山(北・谷)四—〇淑明(東・朴)
高女(須々木・野)四—〇女高普(李)
大田(水野)四—二馬山(石)
二回戰
第一高女(吉・辻)四—〇女子高普(金・朴)
元山(池・田)四—〇第一高女(小黑・河内)

三回戰
山口(金・旗)田四—二淑明(金)
大田(吉上)原田四—〇第二高女(不門)
女子高普(李・閔)四—一淑明(宇)
元山(中・松)四—一第二高女(戸渡)
大田(石谷)四—三元山(北・圓)
大田(水・須々木)四—三第二高女(兒松)

準決勝戰
女高普(閔・鄭)四—〇第一高女(吉・辻)
大田(石・吉上)四—二馬山(金)
元山(池京)四—三大田(石原)
元山(池京)田四—三大田(吉上)

優勝戰
元山(池京)田四—一女高普(閔鄭)

高		元
9	—	11
1	—	4
1	—	4
4	—	1
2	—	4
1	—	4

劈頭元山アウトをつゞけてニポイントをとられたが元山漸くコントロールをとり直してヂュースとなりリードされては又ヂュースをつゞけゲームは非常なクロスとなつたが十一對九で元山遂に一ゲームを先取しつゞいて輕く第二第三ゲームを得たが第四ゲームは又もやアウトを連續し嬢の巧者なロップと打返へしに遂に敗れたが殘る一ゲームを亦直ちに得て五對一で原池田

硬球(ダブル)優勝戰
兩班快勝した原池のプレッシングの卓越したことは勿論ばかりで池田嬢の巧妙なヴォレー、スマッシュと相俟つて本年度の全鮮女子庭球界に完全に覇者となることを得たのである

佐賀・矢野 六—四 八—六 三—六 中川・山川

シングル優勝戰
中川 66 83 矢野

青年團得點

京城 二十點
京畿 十七點五
慶北 十二點五
全北 六點

十種競技

	100米	走巾	砲丸	走高	400	
谷川	595・4	465・9	292・8	370・0	567・6	2292・2
澁谷	524・0	458・55	460・00	449・0	409 68	2092・21
松本	500・2	426・7	357・4	370・0	590・16	2244・16
關	4.8・8	370・35	197・0	265・		
福田	619・2	426・7	351・0	335・	522・48	2218・38

京城神社 前夜祭執行 更け行くも知らで全市は賑ふ

大京城の秋をいろどる京城神社秋季例大祭の序曲である前夜祭は十六日午後七時から同神社殿において執り行はれた、神社では同日午後から祭員の手によつて社殿を裝飾した、年に一度のお祭りなので灯ともし頃ともなれば參道の兩側には露店が出來てお祭り氣分をそゝる、午後七時半祭主市神職、祭員松永大祭委員長山崎副委員長以下多數參列、玉串につき、社前の四隅に篝火を焚く、烟々と神火は四邊を照光する祓主は祓詞を奏し大麻司は大麻を執り鹽湯司は鹽湯をとつて祓戰、祭員、祭主以下の參列員を祓ひ、午後八時祭員二名は雅樂裡に御扉を開き、雅樂進みて拜禮しおごそかなる奏樂のうちに山海のものを盛れる饌をそなへ祭員起立のうちに祭主祝詞を奏し祭主玉串を奉りて拜禮し、赤荻、山崎副委員長玉串を捧げて拜禮し、參列者これに倣つて前夜祭を終つたが、更にその夜の「花の日」の夫人たちはお祭りに色彩を添へ境内では二輪加神樂などの催しがあり夜更け行くを知らぬほど賑つた

甘粕元大尉 十五日出獄 靜養の爲め直ちに東北の温泉に行く

千葉刑務所で服役してゐた甘粕元憲兵大尉は十五日早朝同刑務所を出所し東北方面の某温泉に靜養することゝなり直ちに同地に赴いた、同氏は入所以來行狀至極謹直で模範囚として今年七月十日刑期三分の一を減少され同時に假出獄を許されるはずであつたが世間の噂がうるさいと一方司法部内にも種々の問題その他が論議されたので一時見合せとなり今回漸く出所を許された

自殺した石井氏は市民葬

【營州特電】滿鐵移轉に關し盡瘁した責任を感じて營州神社前にて自刃した石井氏の葬儀は營州市民葬として十七日午後三時小學校々庭にて行はるゝはずにて公職…

寶塚對鐵道 けふ二回戰

朝鮮新聞社主催寶塚對鐵道野球第一回戰は無勝負となつたので第二回戰は十七日午後三時から鐵道球場で行ふと

京城で出來た生産品の展覽會 廿三日から倭城臺で鳴物入りで開く

京城で最初の試みとして京城生產品展覽會が開かれる、鮮產品先進の聲の高い時恰好な催しであり京城の生產品を一堂に集めて展示し業界の發達を促さんとするもので京城商工聯合會主催の下に廿三日から三十一日まで九日間倭城臺の本府商品陳列館で開催し入場無料となつた、同會長には恩田府尹が就任し、同會の事務所は陳列館内において府内の出品物を受付て居るが、申込殺到して大多忙である、府でもこの展覽會の趣旨を賛し記念鏡をだしてをり、展覽會は開會中煙火を打あげたり、又陳列裝飾の人氣投票も行ふ、この投票は入場者に用紙をすり込み陳列裝飾の最優秀な出品物に記入投票され最多數の票を獲得したものゝ順位廿名に記念品をおくり、同時にこの出品物に投票したる人にも抽籤で十名に記念品をおくる、この外に余興として菊花とダリヤの展覽會も同館内で行ひ來觀者に優秀なものゝ投票を乞ひ記念品をおくる階上の會場では蓄音器ではレコード大會も開くなど盛り澤山な人氣者優待に開會の上は大賑ひであらう、殊に出品物は格好な値段で即賣もするので今から開會を待たれてゐる

解剖祭 九百體の精靈を吊ふ

京城大學醫學部と京城醫專主催の解剖祭は十六日午後三時から旭町日蓮宗護國寺において執行された兩校醫學部および京城醫專の各教授と生徒百數十名參列した特志解剖者の遺族も十數名參拜し頗る盛大であつた、なほ十五年一月から十月まで兩校で解剖した死體は八十七體ではじめからの統計では八百八十二體に達すると

神宮へ鳴奏納 獵友會から

朝鮮獵友會では十六日會員總出で出獵し獲物五十羽を朝鮮神宮へ奉供すると

普通學校長、自殺す 双岩の牧野氏

【木浦特電】全南順天双岩普通學校長牧野三郎氏は十六日朝自殺した、原因不明

增川辯護士 上海で捕はる

【小樽電報】醜聞の愚夫と愛兒を捨て文士德田秋聲氏と同棲中の山田順子の先夫增川辯護士は其の後負債と愛妻を失つた憾みから遂に數萬圓の詐欺を働き巧に國外にのがれて居たが十三日上海で逮捕されこの程小樽地方裁判所に護送され他人の土地を擔保に北海道銀行から數萬圓を引き出したものである

十六時間半で七百哩 米の軍用飛行船が翔破

【デトロイト十五日發電】アメリカ軍用飛行船ロスアンゼルス號は當地に安着した同船はレーキハーストより十六時間二十五分で七百マイルを翔破したものである

消化第一 威和胃腸藥
カーボンの應用により胃腸の掃除まで出來る合理的新藥 價 廿錢、五十錢、一圓 大阪堂島 東京神田 高橋盛大堂藥局 各藥店にあり

モス洋友問屋 代人案内送呈 大阪安土町四 前田光商店

鳥打帽 高い鳥非常ニ安クナリヌ 支那火鉢 荷揃 其他支那陶器珍品 絶体ニ買入ノ入ラヌ 特許 文化石タイル 地方特約店希望者申込 特約販賣 大阪東區淡路町五丁目 日比野洋行出張所

メリヤス 現金問屋 冬物品揃(見本陳列販賣) 虎印メリヤス 格安品豊富 大阪市北區 吉川長商店

新柄品揃 冬物ショール 薄利多賣主義 カタログ進呈 大阪市東區南本町四 今田商店

アイデアル カラー 洗濯賃のいらぬ 掛替品のいらぬ

現金正札 冬物荷揃 洋友物 卸問屋 商報進呈 モスリン友仙・綿布各種 大阪市南本町四丁目 合名會社 原商店

商報進呈 ゴム底靴 運動靴 合資會社 敏本商店 大阪東區

格安 ショール 品揃 大阪南久太郎町 未光商店

本日廣告取扱 大阪今橋二 第一廣告社

愛闘 (11)

山田勇雄作　多田穀三畫

バトロン（二）

「先生、お客様ぢやないんですか。」

浪子がきいた。

「いえ、客様はないの、待たして置いたらいゝわ。」

と、その方には無關心に、答へて置いて玉枝は熱心に麻雀の牌面を注觀しながら

「お月さん、しつかりしなきやあ駄目よ、吃ばれちやつたぢやないの、捨る時に氣をつけてね。」

「え、御免なさい」

月子はぼうツとはにかんだやうな素振を見せる。そんなことに頓着なく、牌をした玉枝はすぐに又一個を取つて捨た。

すると、次ぎの浪子が、

「歡蔵よ……。」

「吃。」

と、それを取つて順子を一組こしらへた。

初心の月子の番になると、必ず捨牌の判斷に手間取つて、躊躇したが、それでも曲りなりに玉枝が澁んで、かなりに興味はづんでゐた。牌の魅力に惹きつけられた燃えるやうな四への目が、同じやうに卓の上にかゞやいた。

最後に、浪子が、暗やみを手さぐりするやうな慎重ぶりで、捨た白牌を、みごとに吃つて、玉枝が和了をした。

「莊家の和了だから倍數が倍よ、そしても一度莊家をするのよ。」

くどいほど説明してきかせながら、點數をかぞへる象牙の籌馬のやりとりをした。

丁度その時、エジプト模様のカーテンが開いて、背廣の、肥驅が、ふとつた、眉のふとい奇麗なひげをたくはへた男の姿が、現れた。葉卷を持つた手を斜にかしげながら、蔑笑ひを見せた顔で女のグループをのぞき込んだ。若い女優連が、すぐ、それと氣がついて、みな眼顔でかるく挨拶した。同時に玉枝に氣を兼ねるやうに、擬子を見てゐたが、玉枝は委細構なしで再び、二度目のプレーに移る前の牌を並べ出した。三人も慌てて散亂した牌の整理をはじめた。火花が飛ぶやうな、せわしさで、象牙の牌が卓の上に躍つた。

「なあんだ又麻雀か、人を待たせて置いて麻雀は人が惡いぞ」

男はぞんざいな口調でいつた。

「それは仕方がないわ、九州から月に一度位の御入來を待ち焦してゐる者の心持にくらべたら、麻雀の一勝負位、おまちになるのは何でもない事よ」

と、初めて玉枝は男を振返つて、微笑を浮かべながら、艶麗を男の上になげた。肉付のいゝ両腕が相變らず卓の上で器用に動いてゐた。

麻雀の牌が、再び四角の配列に行儀よく並んだ。

「ちやプレーよ、」

と玉枝が牌を取つた時に、もうこらへられなくなつた男は、づかづかと勢ひよく卓に近づいて來た。たくましい男の右腕が不意に野獣の如く卓の上をかきまはした。

「おい、麻雀など、おもしろくもない、よせよ」

折角配列した牌が落花の如くと散つて四五枚は床の上に落ちた

「まア亂暴な、三隅さん」

玉枝は眉をはげしく燃やして怒つた風を見せたが、別にそれ程機嫌を惡くしてはゐなかつた。

「九州の御大尽は、苦力でもないくせに無趣味でゐらつしやるの、すまないけど片付て頂戴」

にわかに、室内がどよめいて、花片が舞ふやうに、匂やかな姿が入り亂れた。若い女優連は、つまらなさうな顔をして、頻に麻雀の牌を集めては、支那式の模様がついた象嵌の箱に象牙の牌の一個一個を、丹念に納めた。

その中で傲然と美しさを誇る玉枝の姿が、大輪の花のやうな麗やかさを見せた。拔けるやうに白い頸のつやゝかさを、豪奢の貫頂品を見るやうな滿足さで見据ゑながら男はどつかと腰を下ろした。

「浪子さん、すまないけど、カクテルを持つて來て頂戴な」

と玉枝は優しくいつた。無理作に纏た派手な錦紗の中に、ふつくらと盛り上つた彼女の乳のあたりを、しげしげと眺めて、男は機嫌をとした。」

學藝界

◇短歌を募る　題詠五首住所氏名明記、締切は十月二十日、投稿所鎮南浦三和町六九黎人詩社。

◇全南に新俳誌　潭陽の若竹會、木浦の蠶生會は近く各々俳句雜誌を刊行すべく計劃中である。

◇藤間靜枝氏（舞踊家）　目下秋田地方巡遊公演中。

◇中山晉平氏（作曲家）　藤間女史と共に巡業中。

◇熊谷正輝氏（有閑主筆）　用務に出張中、十七日平壤に歸つた

◇須永萬寶氏（俳人）　滿州中の處十五日大田潮城へ。

次回文苑課題

短歌　繪　一人五首　尾上柴舟先生選

締切　十一月二十日

賞金　一等一圓半、二等一圓、三等五十錢

注意　用紙は葉書（住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係へ

京日川柳　井上劍花坊選

題「借金」　―（二）―

◇　京城　愚　助

この町に借金の無い老舗無し

◇　滿州　太　郎

七ツ屋でことはられる途崩した身

◇　仁川　呑　氣　坊

借金の減る切父は床につき

◇　殷栗　谷　水

借金をしてもコートが着たいなり

借金のカタにダイヤを取られたり

王とまでいはれるほどの借上手

◇　北青　草　郎

借金と息子はふとるばかりなり

借金も聊か出來て顔が賣れ

◇　永登浦　曉　月

借金で船板塀に見越松

借金があるとは見えぬ冠木門

○　文山里　政　平

葬式が濟んで借金だけ殘り

山登り借金取りの五月蠅さに

早春句會（京城銚賀居）

子規忌　夕日掛ける案山子哉　柯子

たまさかの島晉紅葉の靈を弔る　芳郎

峠向ふの山に日の入る案山子哉　野火

照り山田案山子それつきり　嶽

月光に模糊と案山子の立つ姿　緋沙郎

雨溪のつひに合せし紅葉哉　十亭

松疎らの雜木の山や夕紅葉　鶴仙

曲り曲る案山子のなくて通りけり　雨瓢

朗露が明りの中の案山子哉　日想子

峽谷の水明り深き紅葉かな　黄耳

山越しの巡査靜腰夕案山子　左人

谷紅葉飛沫を打ちがふり　銚賀

潭陽若竹會（花骨報）

何時やみし芭蕉葉風も月の門　寒卿

無月夜の雨も更けに鳥　三七

甲板や國界に入りし月の島　舍人

いさゝかの月見團子供へけり　水月

橋上の月に踏みて佇めり　鳳尾

山を今離るゝ月の太さかな　子顏

月のさす障子明るき句會哉　三碧

月仰ぎて月の門おろしけり　屏風

口笛に耳峙つや月の犬　若堂

拭込みし縁に差入る今日の月　鴨月

高殿の女人堂や月今宵　草雨

翻譯の月を孕めるところ哉　花骨

新らしい出版物

唯物史觀研究

社會科學十月特輯號

哲學としては辨證法的唯物論、社會學として唯物史觀、經濟學としては資本論であるマルクス學が現代最高の大思想として取扱れてゐるのはいふまでもないが、右のうち唯物史觀をその根本たる辨證哲學から切離し得るであらうかを考ふるゝ前にその全體を十分に研究しなければならぬ。この意味において特輯された諸家二十餘の説および唯物史觀に關する文獻集錄は近來稀に見る大文章、燦として輝く金字塔であらねばならぬ（二圓卅錢東京芝區愛宕下改造社發行）

亞細亞詩脈（創刊號）

江口、井上、横尾、岩田、郡山、高梨、山本、内野氏等によつて設立された亞細亞詩脈協會の機關誌である。大體において詩の研究および發表を目的としてゐる若い詩人を網羅してゐるだけに作品のすべてが燃えるやうな力をもつてゐる。やがて建設さるゝ詩の國、それも朝鮮を中心として如何に美しく如何に鞏固なものになるであらうか。欣躍禁ずる能はざるものがある（二十錢京城舟橋町六〇亞細亞詩脈協會）

◇雄基案内・岡庸一著）咸北雄基港を中心にその附近の状況を知らんとする人のために同地官民の責任ある談または調査書類を蒐酌して編纂せる案内書（五十錢京城貫鐵町二丁目鮮滿各地官傳圖書出版部發兌）

◇巨人（九月）短歌雜誌……五十錢京城鍾路町四丁目其社▲教育パンフレット（一五）入學前期兒童の發達の意とその科學的研究…十錢大阪東區備後町二丁目野村教育研究所▲國語漢文の研究（創刊號）吉澤義則博士の編輯……六十錢京都下長者町油小路西入る紹巴町文獻書院▲朝鮮の衞生（三年記念號）三十五錢京城孝悌洞其社▲愛の泉（九月）五十錢東京市外大井町其社▲ウーマンカレント（九十合併號）三十錢東京牛込區若松町其社▲警務彙報（九月）二十五錢朝鮮總督府内朝鮮警察協會▲作興（九月）三十錢東京小石川區大塚坂下町講道館文化會▲支那問題（九月）五十錢支那北京東城豆腐巷其社▲婦人文化（九月）大阪北區堂島ビル中山女性文化研究所▲滿鮮之醫界（九月）年三圓京城本町二丁目滿鮮之醫界社▲教育時論（九月十五日）十八錢東京麹町區三番町開發社▲外交時報（九月十五日）五十錢東京麹町區下六番町其社▲眞實の世界（五週年記念號）本號七十五錢東京芝區櫻田備前町大日本眞宗宣傳協會▲朝鮮經濟雜誌（九日）五十錢京城商業會議所

讀者らん

▲正直な話が自分の理解圏外の事柄に遇ひと、ツイ迷信だと片付るが、實際は迷信と正信の區別を知らない、先日龍山の田代氏が網打に出て歸らぬことから京城中のあらゆる知る方法に尋ねた結果皆生存してるといふに明治町の岡村介石氏だけが永登浦附近の水中に網と共に溺死してるといふたと聞くが、結果から見ると介石氏の易斷を信じた方が正信で他は迷信になるが正信とはあらかじめ理解上ありうべき筋合のものをいひ筋の通らぬものを無定見に信ずるのを迷信といふのか先覺者の御示教を乞ふ（迷信研究生）▲新設科目は修、國、漢、歷、數、物、化、博、體、圖、語（女子は數、家事を加ふ）で朝鮮は總督府内地は文部大臣宛な仔細は下記へ（京城永樂町フランス教會前下る受驗通信會）▲某小學校○原先生の與樣祭りにある事ない事はいはないで下さい（純な人間）

經濟欄

十二月中一圓八七▲五番十二月中一圓八二　米商千五百石

群山　一番十一月末三〇圓七五十二月中一圓五五▲三番十二月

京取短期歩み

▲前場▲京取二八、八〇（寄）九〇、九〇、〇〇　一〇　二〇　二九

五、〇〇　七〇　八〇　六、〇〇　六、三〇（引）▲大新九五、三〇

五〇　六〇　五〇　六〇、〇〇　一〇（寄）四、八〇　七〇　八〇　五

〇　六、〇〇　一〇　六、〇〇　〇〇　三〇　五〇　六〇　六〇

株米内氣配

株式　[illegible]

東新　一七二圓一　不變

見當と概して變らざる風情で東京新後場引値は百七十二圓十錢である [illegible]

附が法外な高値をつけたとすれば警戒を要するといふ玄人筋もある

期米　[illegible]

在荷激減を傳へた阪地も小口新米の廻着で多少在米増加の傾向あると鮮地方の正米も漸く加へて取引 [illegible]

て旺盛の賣場とされて居る側で何さにしても此頃の上がり [illegible]

▲アナゴ二四▲ヒラメ一二三▲タコ二〇▲スズキ二〇▲ハモ二〇▲

大阪　吉製造元

品質優良

耐久强靭

たわの吉

毛髮の發育を助けクセを直す

美髮用

クラブポマード

慢性胃腸病に

デブースー氏錠

今晩のんで明朝の容体に御注意

各地知名藥店にあり

サービス・ストアー

化粧品

肌に健かに清くなる

レート石鹸

この目印のあるレートサービスストアーにはレート化粧料の全部が取揃へております

フード石鹸本舗　メリー石鹸　平尾贊平商店

受驗準備

に頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まれ時◆帽子印の荒川

ノーシンは

一服のんでこらん忽ち頭はつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士緒田資孝先生御推奬の偉効藥にしてゴウうなりのむすぐなほるは論より證據すぐ試みられよ

タバコのみの齒磨スモカ

黒い齒　黄ろい齒　一切合切　白くなる齒磨

定價金十五錢　煙草店にあり

36

十いたみにらはおむ安川コロダイン

日之出印罐詰

日之出のパインアップル

輪切にして一罐八枚入、形も極く上品で、天然の香味が十二分に保存されてゐます。鳳梨の罐詰ではこれが一番です。

合資會社 祭原商店　大阪市東區安土町四丁目

C 206

平壤大和町

内科・小兒科　藤本醫院

院長　四方辰馬

附屬　花柳病專門療院

電話　一五三番　一二〇〇番

入院隨意

全鮮品評會に三回ついて最高優等賞を頂きました

評判の醬油です

忠南大田　辻鐵之助醸

日英米佛專賣特許　池田理學博士發明

味の價値

料理法は既に科學の域に進んでをりますが日常些細な注意さへ拂へば平易に料理法の肝要な目的は達せられます。例へば「上等肉と下等肉とはその含有カロリー殆ど等し」と立證せられてをりますがその營養及保健價値が等しいものを敢て高價な上等肉を擇ばずとも下等肉を味の素にてより美味となし、味に於て上等肉以上の價値を増大せしめるが如きは立派に料理法の目的に叶つてをります。

宮内省御用品

味の素

内外料理の御相談に應じます

詳しく内外料理法に就いて一切の事項に關しお問合せ下さればお答へ致します但し一回一問限り

宛名　東京市京橋區南傳馬町一ノ十二　味の素本舗 鈴木商店 内外料理相談所

味の價値

9-21

京城日報
夕刊
京城府大和町 京城日報社

…十八日から鮮內視察

…技師は午前九時府廳舍に…、…日に引續き鮮米に入り、…

…の全部…

…となつた廿餘の各府郡…

…代議士からそれぞれ…あり、…

…川視察の上、十八日から…

名簿

京畿道評議員改選は十一月廿日であ…

辭令【十五日附】

平北龍川郡在勤を命す 同 朴濟綸

平北楚山郡在勤を命す 同 洪鳳…

同 李致奐

平北寧邊郡在勤を命す 同 金基哲

冷卸
朝日釀造合資會社

白菊の花の香高く 全市民の胸に愛は輝く

內鮮婦人壹千が街頭の活躍

大成功のけふの花の日

秋のシーズンを愛の菊花で飾る本社廿年記念事業の花の日は十六日正午を期して府內卅餘の婦人團體一千餘名の夫人令孃たちの手で盛大に擧行された、前日來の降雨に朝も稍模樣で氣づかはれてゐたが八時頃からうらゝかな秋の日差が輝いて絕好の花の日日和となつた、早朝から花の追加申込が殺到し係員は多忙を極めた、午前十時頃からそれぞれ花の關所を受持つ各婦人團體の婦人の活動は開始された菊の花が飛ぶ樣にうれてどこの關所も大變な盛況である、菊の花を胸につけねばはづかしく思はれる程に花の日の趣旨が徹底してゐて全市が花で飾らるゝの大盛況である殊に朝來京電の從業員一千名は全部が純白の菊花を胸間にかざして從業したのが異彩を放ち官廳に登廳する官吏銀行會社員の胸にも菊花がかほり道行くすべての胸に高くけふの「花の日」が謳歌された

瞬く間に賣切れ

空しくからの花籠を持って 立往生の婦人連

正午頃ともなれば府內卅團體一千餘の花の如き夫人令孃等は京城全市の樞要地帶には洩れなく花の關所をしいた、往くもの、返るもの雲霞の如き群集入口には母の會々員が佐田會長の指揮を受けて入口を堅め「花を召しませ」と行客の

胸に花 をかざし、行客はいづれも錢入れに錢を入れて行く、本町一丁目から四丁目までは白楊會、日本組合教會婦人會で關所に花よりも美しい夫人令孃等が立ち並びその他大京城の隅から隅まで蜜る隈なく「花」の網は張られ各關門では何れも花をつけて買つて喜ぶ人々が笑ひさゞめいて賑つて行くいまや全京城の道行く人の胸には純白の菊花のかざされぬはない有樣になつた一番賑い府廳前で活動してゐた母の會の花の關所では午後

一時頃 には全部の花を賣盡くし本社に電話で花の催告をするが本社にもないので、婦人連は空の花籠をかゝえて殺到する人々に一生懸命わびをしてゐる有樣だ

李大妃御自ら 眞先きに御買上

本社員を昌德宮に召されて

本社に緣故深き昌德宮李王家の大妃殿下には本社のこの擧に對し非常な御賛同を賜はり豫て王宮においてお買上げを賜はる御沙汰があつたので本社員は同日午前十一時盛裝せる女社員二名を帶同し昌德宮に參向し宮殿內において大妃殿下御親から御買上げの榮を賜はり非常な面目を施したなほ李王職々員は全部この菊花を佩用した

花をつけねば本町は通れぬ

蟻も漏らさぬ花の陣 自動車上の府尹もつかまる

愛をシンボルする愛らしい花が胸に輝く本社主催の花の日—美しいお孃さんによつてかためられた花賣關所を一巡する、龍山婦人會がかためる南大門附近にさしかゝると人力車に陣りかゝつた二人のお孃さんが一人は車の

梶棒を 取り「花をおつけ遊ばせ」といはれるがはや、隼の如く記者の胸には菊花がさされた、一圓札を出すとおつり錢にありませんといふ、鮮銀の兩替係に行つて替て貰つて次ぎ〳〵と關所を突破してゆく、鮮銀前一帶は朝鮮兒童協會、母の會の網張りであり、加藤三越京城支店長夫人陣取つてゐる、記者が

關所に 差かゝつた時丁度府廳の退廳時間で、馬野府尹が自動車をかつて府廳の正門を出やうとするのを自動車をとめて府尹に賣付てゐた、それから先の花をさめて本町一丁目に入る第一高女白楊會の美人連の關所である一度本町通りに入るが最後、京電前では白楊會でも勇敢なお孃さんで評判の佐川、綾地、奥の諸孃が第一高女生數名と道の

兩側に 居並び花をつけない人は通さぬと大變な意氣込で道行く人を見守つてゐた。

けふの花の日

寫眞の上は昌德宮の內殿近く本社員をお召になり李大妃殿下の思召で女官が花を買上られるところ、中央は本町通りをかためた白楊會の關所下は白菊の花を胸にかざす人

總督府明年豫算 總額二億一千萬圓

鐵道、水産、下級官吏優遇に全力を注ぐ

營業稅は輕減さる

來年度豫算案は愈く審議を終へ、湯淺政務總監は草間財務局長と共に十八日夜この豫算を攜帶東上し中央政府と打合せを行ふことゝなつたが、いま編成された豫算の內容を擧ぐれば

歲出の部 來年度豫算は鮮年同樣緊縮方針を以て進んだが、元來十三、十四、十五年の三ケ年にわたつて極力緊縮方針を踏襲し、小事業は殆どこれを認めず限つた事業を加へた關係上必然的に來年度豫算には各局の要求も大きくなり結局新規增加五千三百萬圓にも達した狀態であつた。然し勿論この全部を認容する譯に行かぬので、出來うる限り緊縮方針に出たが、その結果總額二億一千萬圓となつた。さすれば、これを本年度豫算の一億九千萬圓弱に比較したとき約二千萬圓の增加であるがこの增加の重なるものを擧げて見ると

一、繼續事業の當然增約三百五十萬圓

一、鐵道十ケ年計畫による來年度公債 新規增加要求約七百萬圓

一、產業方面では 昨年の產米增殖計畫に伴ふ肥料檢查のため檢查所又は人員增加の經費

一、水產方面として漁業組合補助增加、滑岸かき、のりの養殖事業補助增加、新規事業として冷藏庫の設置補助並に取締方面の經費增加

一、人事に對しては下級官吏の優遇が最も考慮されて內地に準ずる俸給の定率を整理する

一、建設改良に於てはこれまで、建築物、道路、橋梁等には消極方針が行はれたが、これに對して來年度は建設よりも修築方面に最も力を注ぐ

以上が來年度豫算の大綱であり、主義であつて湯淺總監の最も力を容れた點は鐵道は公債事業として勿論ながら久しく閑却された水產方面で之は總監の主張であつたそれと同時に下級官吏の優遇も大なる主張の下に行はれたものである

歲入の部 なほ歲入方面としては新規のものとしては營業稅であるが、これは民間の輕減あるので出來うるだけ輕減し、外に稅制委員會でも考慮中であつた資本利子稅を新設することゝなつた。これは內地は預金利子から徵收してゐたが朝鮮は預金利子から徵收せず殆ど公債社債の利子に對する課稅をなすはずでその額も內地より輕減であるが、この收入二、三十萬圓に達するはずで、これに伴ひ營業稅は輕減されるものである

總監東上

十八日夜發で

湯淺政務總監は十八日午後九時五十分發列車で來年度豫算案を攜帶草間財務局長小河秘書官を帶同東上することゝなつた

勸告に從かはぬ 靑木次官愈よ馘首

事務の都合に依りの理由で 休職さするに決定

【東京電報】井上鐵相から辭職の勸告を受けた靑木鐵道次官は十五日午後三時半、井上鐵相と會見して、自分に於ても充分考慮した結果折角の御勸告であるが今日の場合辭職せねばならぬ事情も理由もない之れ以上は鐵相に於て然るべく御裁斷を願ふ、と辭職勸告をしりぞけて辭去した井上鐵相は右のおもむきを直に若槻首相に報告したので首相は十五日午後八時半靑木次官を官邸に招致し、政府の事情を述べて円滿辭職を勸告したが靑木氏は飽まで拒職の一念をひるがへさず、首相の裁斷をまつ旨を述べて九時四十分辭去した、ここにおいて政府においてもこのまゝ捨置くこと能はず、一に事務の都合により」といふ名目の下に明治卅四年の勅令第十一條第一項第四號により靑木次官に休職を命ずることゝなつた

政府對研究會の 問題は依然殘る

靑木信光子の談

【東京電報】靑木次官問題が愈々落着するのですが、夫れは誠に結構ですね、而し之を以て研究會對政府の關係が解決されたと見る譯には行きません、靑木次官問題は最初から佐竹君一個人の問題で研究會對政府關係の全部ではなかつたのですから佐竹君が此問題が解決した爲めに傳へられてゐた辭意の一部を飜すことはあり得るでせうが佐竹君としては更に研究會としての大きな立場が遺されてゐる譯です、政府對研究會の根本問題は依然として遺された譯です即ち今度の議會が解散と極るか又は解散を充分豫測し得る次第となれば研究會として解散の責任を分つことは愼平ですから四政務官の總退却は鑑を俟たない處でせう、然し夫れまで離れにも肚を見せない水野君が何う出るか夫れは木當に見當がつきません何れにしても靑木次官問題は研究會今日の立場から見れば小さい問題と見る外はありません

此上返答の要はない

靑木次官語る

【東京電報】物言はされば腹膨れるサ、僕として色々言ひたい事が山程あるが何と言つても官吏の悲しさ勸辨して貰ひたい、結末が付いたら詳しく話す積りだ、自分も明治三十五年以來鐵道で飯を食つてゐるからやめさせられるとなると惜しい氣もする、もう大臣には何等返答する必要はない、顧みれば自由な商賣に任せると、半歳餘るかと思つて居たが更に二年半は無事に勤めて來たからね

次官後任

建設局長昇進

靑木次官の休職辭令發表と同時にその後任は左の如く決定した模樣で同時に發表されるはず

任鐵道次官（二等） 建設局長 八田嘉明

任建設局長（二等） 鐵道省建設局計畫課長 中村謙一

勅選を素直に受けるか

成行注目さる

【東京電報】休職を命ぜらるべき靑木次官に對し政府および與黨の一部では適當の時期を見て勅選に推薦するが至當であるとの說もあるがこれに對し靑木氏は仙石氏の口添によりこの際は鐵道の功を立てる意思もあらうから、果して素直にこれを受諾するや否や興味あるものとされてゐる

漢江改修工事

廿三日起工式

大正十五年度より總工費一千萬圓（內漢江改修工事九、八〇〇、〇〇〇圓九ケ年度繼續事業、及改築工事一、二〇〇、〇〇〇圓四ケ年度繼續工事）九ケ年の繼續事業として施行することゝなつてゐる漢江改修工事は內務局京城土木出張所において本春より着手されて居たが來る廿三日午前十一時龍山鐵道公園において關係官民約七百名を招待し盛大に起工式を擧行するはず

工藤病院新築

府內北米倉町の工藤婦人科病院は先般來新築中の處この程落成したが院長の最新考案に成りたる事とて手術室、病室、炊事場、便所等小規模ながら理想的に完備し特に室內にキルクを敷つめたるは心地よし、なほ病院構內に十數戶の借家を建築し患者の家族的療養に供する事としたのは妙案である

中村氏葬儀

中村時章遺氏の葬儀は十九日午後三時より大和町三の西本願寺で執行されるはずだつたが一時間繰さげ同日四時に變更した

建築會の滿洲視察

府內黃金町日生ビル朝鮮建築會は滿洲に於ける防寒設備、一般建築並びに滿鐵の施設を視察し朝鮮に於ける建築に參考にしたいと滿洲視察團を組織十一月十三日夕京城發の豫定である申込締切は本月末會費は百六十圓であると

あすの天氣（十七日）

昨日黃海にあつた低氣壓は南鮮を過ぎて今朝日本海に出た爲め殆ど全鮮に少雨があつたが高氣壓が支那內陸から半島の西部にひろがつて來たから天氣は次第に回復しつゝある

豫報は 晴一時曇

溫度			
十六日正午	一七、六	（華）	六三、七
十五日最低	一二、二	（華）	五四、〇

對山錄

◇ 藝妓がブルジョアの虛榮なる胸に飾るのは人間愛の花が行人の胸間を飾るのは人間愛の發露となり社會道の發現となる。甲乙丙丁相率みてしからばその日の街頭はかがやかしくも又うるはしからう。

◇ とかくうるはしからぬ浮き世にとかくうるはしからぬ三百六十五日を送る人間の裏面にただ一日の花の日の花一本で救はれるといひたい。

◇ 若槻首相と井上鐵相と靑木次官と、けふの花の日に花をかざさば嘩い譯は金輪際出來ぬはずだが、三頭ともに京城の住民でないのは惜むべし。

◇ やめやうとてやめられず、やめたうなくともやめねばならぬ。官吏にも愛さ氣さは有餘る。次官一人で破鏡關係がおさまるのはよいが、おさまらぬ一人を如何せん。

◇ 【東京より】……朝鮮鐵道延長計畫は朝鮮特別會計のゆるす範圍で……若槻首相の直話。首をひねつて目を丸くするは誰ぞ。

……人……

▲湯淺政務總監 來年度豫算打合のため十八日午後九時五十分發東上の筈

▲奧田貴族院議員 十六日朝入城

▲關李王職長官一行三名 十六日朝東上

▲草間財務局長 十八日午後九時五十分發東上

▲山縣式部官 瑞典皇儲を御見送り安東より十五日夜京城通過歸東

▲周防京畿道衛生課長 十一月二日發鄉里滋賀縣に歸り十二月初旬橫濱解纜北米利加に渡り歐米視察をなす

▲野坂茂氏（前無線社長）▲久納重吉氏（同編輯局長）十五日入城偏頗屋へ

▲佐々木黃海道內務部長 十五日夜入城朝鮮ホテル

▲坂田龜良氏（第一生命保險朝鮮支部長）福岡に轉任挨拶のため十六日本社訪問

▲下飯坂元氏（林野調査委員會事務官）十六日江原道より歸城

▲武藤關東軍司令官 廿五、六日頃朝鮮通過內地へ

▲鹿野成南警務部長 十六日朝家族同伴內地より入城天眞樓、同夜發成興へ

▲阪塚朝鮮軍經理部長 馬山出張中十六日朝歸城

會

▲慰安招待 齋藤總督は十八日午後六時半憲兵隊長會議列席者廿一名を官邸に招待晩餐會を開く

▲憲兵隊長會議 十八日より三日間憲兵隊司令部にて

戒嚴令により新に制定された國民戒嚴令は十一月下旬九州の陸軍特別大演習からひろがへるはずである ○神宮例祭の十七日午後二時から四時まで境内で奉納角力が催される ○府廳落成式の祝意を表して三巴酒造會社から三巴酒二合瓶百本を府に寄贈した

○十一月一日から五日間慶北道部五道聯合第一回畜産品評會が開かれ前景氣がよい ○十六日付朝鮮總督府訓令第二十九號で朝鮮總督府補習通則が制定された。 ○十五日で終つた京畿道の自動車（府内）檢査の結果合格二百十九不合格五十臺であつた ○十二日午前三時四十分東京丸の内中央郵便局より本府遞信局に發せられた赤行嚢中の二千余圓入り赤行嚢が紛失した

○米國陸軍當局の調査によると殺人光線は實戰上無效と判明した ○第二十師團管内における大正十六年度徴兵身體檢査は平壤七七龍山七八大田八〇第三大隊釜山第八十聯隊（金大郎）の順序において施行檢査を受けんとするものは願書に戸籍抄本を添附し十一月一日より明年二月十日まで正副二通を徴兵施行官廳に願ひ出ること。」

○朝鮮郵船の春川丸船長井上治郎吉は定員を超過して旅客を乘船せしめたとが發覺して乙種船長の免狀行使を一ケ月停止された ○露國外務人民委員代理大使チエルヌイフ氏は東支鐵道長官エムシマノフ氏の新任挨拶を兼ねて張作霖氏を訪問せんとしたが張氏からそれには及ばぬと訪問を拒絶した

○高松宮殿下が御宿泊の佛國寺ホテルに御投宿遊ばした際、給仕女に選者上りの如何がはしい女を出したと問題にして須藤知事を糾彈し警察當局に當局の責任を問ふた文書を郵送で送つた男が大邱にある ○患者の胃の内部を寫眞にとる特別裝置をベルリンのドクトル、エルスネル氏が發明した ○十五日夕刊、産婦を空家から追出した鬼の樣な醫師は同町内にある醫師から名前がはつきりしないから迷惑すると平馬醫師から申込みがあつた。 ○フランスの液體燃料調査局では化學石油燃造法を發明し近く製造工場を設立するさうだ ○けふの公設市場小賣値段 ▲特等白米一升四十二錢五厘▲一等白米同四十一錢五厘▲糯白米同四十四錢▲丸麥同卅錢▲押麥同十六錢▲引割同卅一錢▲フード粉同十八錢▲十六寸豆百匁九錢▲丸ウヅラ同九錢▲白丸ウヅラ同七錢五厘▲長ウヅラ同七錢▲金時豆同九錢▲青エンドウ同十二錢▲赤エンドウ同十錢

神明照護の下に
全鮮の猛者戰ふ
各競技大いに振ふ
霽入れの神宮競技第二日

第二回朝鮮神宮競技大會第二日は十六日朝來行はれたが、昨日とかはつて朝來なほくもりこそしたれ中秋の氣さわやかにみなぎつて全鮮から選ばれた光榮ある若き競技士の血を燃やさずにはおかなかつた。晝ひるすぎる頃からおもむろに晴れ渡つてあを空見えそむると、觀衆はにはかに押し寄せて觀覽臺の熱狂と選手の意氣と觀衆の聲援と相まつて競技祭典にふさはしいアトモスフイアを作つてゐた午前九時半トラックの百メートル第一豫選からまづ火蓋を切り午後に至つて女子庭球、排球等も行はれた。鑑護院頭スポーツの花が咲いたかに見られた夕方迄切りまでの成績は左の通りである

トラック

百米第一豫選（一般）
A組 一着 李敏根（京城）十一秒九 二着 姜銀鳳（江原道）
B組 一着 細井敏雄（京城）十二秒 二着 波利武（慶南）
C組 一着 宮田勤（京城）十二秒二 二着 崔茂爵（慶北）
D組 一着 三浦宏（京城）十二秒一 二着 松岡昌一（慶南）
E組 一着 三原大藏（京城）十一秒八 二着 朴基平（平北）
F組 一着 坂口正清（京城）十二秒二 二着 一木益太郎（慶南）

百米豫選（青年團）
A組 一着 矢野晋治（京城）十二秒六 二着 崔再鎬（慶北）
B組 一着 根岸寅之助（京城）十二秒 二着 山脇良尾（京畿）
C組 一着 渡邊秋義（全北）十二秒三 二着 川田達郎（慶北）

八百米第一豫選（一般）
A組 一着 黄大善（平北）二分十四秒五分の四 二着 崔圭淳（京畿） 三着 月野仲誠（京城）
B組 一着 崔道與（平北）二分十六秒五分の四 二着 秋元正義（慶南） 三着 崔英俊（京畿）

四百米豫選（一般）
A組 一着 久木（全南）五八秒五 二着 綱十宗一（京城）
B組 一着 金致壽（江原）一分〇秒四 二着 李熙澤（京城） 三着 張玉寶（京畿）
C組 一着 辻宗一（咸南）五八秒十分ノ一 二着 金東杰（慶北） 三着 蘇玉璇（京城）
D組 一着 森二郎（京畿）五九秒五 二着 李萬益（平南） 三着 友田州治（慶南）

千五百米豫選
A組 一着 姜燦格（京城）四分四九秒五 二着 内田鋼左衞門（京城） 三着 岩田春夫（京畿） 四着 洪性寬（京城）
B組 一着 賀大善（平北）四分四十六秒 二着 秋山哲夫（京城） 三着 遠藤竹三郎（京城） 四着 韓郁（咸南）

二百米第一豫選（一般）
A組 一着 矢野晋治（京城）二五秒十分の二 二着 長田勝治（咸南）
B組 一着 三浦宏（京城）二五秒 二着 矢野龍男（京城）
C組 一着 坂口正清（京城）二五秒十分の五 二着 一木益太郎（慶南）
D組 一着 金鎮七（平南）二七秒十分の八 二着 松岡昌一（慶南）
E組 一着 三原大藏（京城）二四秒十分の三 二着 朴基平（平北）

二百米豫選（青年團）
B組 一着 三神順三郎（全北）二五秒六 二着 梶原肇（京城）
A組 一着 服部幹雄（全北）二五秒十分の七 二着 岡武濟（慶北）
C組 一着 渡邊秋義（全北）二五秒十分の六 二着 川田達郎（慶北）

千六百リレー（一般）
一着 鐵道局 三分四十九秒二 二着 オレゴン

五千米決勝（青年團）
一着 田東五（京畿）十九分十二秒四 二着 趙詩相（同）

百米第二豫選（一般）
A組 一着 細井敏雄（京城）十一秒六 二着 李敬根（同） 三着 姜銀鳳（江原）
B組 一着 三原大藏（京城）十一秒七 二着 朴基平（平北） 三着 三浦宏（京城）

フキルド

砲丸拋決勝
一等 有馬辰夫（京畿）一一米五七五 二等 古川準彌（京城）一〇米四八 三等 渡邊寛（京城）一〇米四六三

走高跳（青年團）
一等 前川忠行（平壤）一米五五 二等 川田辰叡（慶北）一米五二五 三等 山下信 一米五二五 四等 朴基臨 一米四五

籠球（女子）第一回戰
第一高女 二四―一〇 女高普

排球（女子）
二一―一一 五京城 九女高普

籠球（女子）
第二高女 六―一〇 淑明

排球（男子）
普成 二一―二一 第一高普

ローハードル豫選（一般）
A組 一着 金井勳（京畿）三十一秒 二着 綱十宗一（京城） 三着 坂口正清（同）
B組 一着 船島健一（京城）二十八秒九 二着 宮田勤（同） 三着 吳殷煥（京畿）

瑞典皇太子殿下
日本の領土を離れらる

【新義州特電】到る處において日本國民の赤誠よりほとばしる歡迎をうけさせられたるスエーデン皇太子、同妃殿下には十五日午後九時十五分いよ／＼日本の領土に御名ごりをおつけになつた、新義州驛には徐平北知事、藤谷府尹を初め各官廳の代表民間有志多數奉迎申上げた、ホームに汽車が辷り込むと殿下は進發車のデッキにお姿を現され一同に會釋を賜ひたる上徐知事に握手を賜ひかつ天候その他につき御下問ありいと快活御機嫌うるはしく滿洲の地に入り給ふ

神宮競技第二日
上は京城第一高女對京城女子高普の排球下は百米豫選

いよ／＼今夜お祭りの幕開く
催物の屆出四十件＝三千人
お祭氣分全市に漲る

お祭りもいよ／＼十六日夜の京城神社における前夜祭で賑ひの幕が開かれる、明くれば十七日、朝鮮神宮および京城神社の各社殿にて莊嚴なる式典が執行せられ祭り氣分はいやが上にもあふりたてられる、その後本町署に屆け出た餘興の催し物は

▲櫻井町一丁目の鐵神輿（百名）▲京城若手組の樽神輿（七十名）▲本町一丁目明治屋の興年踊（三十名）▲蓬萊町一丁目朝日運送店の小供神輿（二十五名）▲大和町二、三丁目の屋臺、子供神輿（八十名）▲京城音樂聯盟の行列（三〇名）等であるが十六日正午までに受付た催し物は全部で四十余件この人員約三千名である、この外に個人で浮かれ出る者も多いので十七、十八兩日の賑ひは想像以上のものだらう

珍趣向 西小門町の催
華人總出で

西小門町の御祭典催し物は總戸數三十八名の町内靑年會員手踊り隊と田中丸總代以下支那人二百八十名の支那樂行列など頗る珍趣向をこらしてゐるが行列の道順は左の通りである

▲十七日午前九時三十分總代宅前に集合十時出發府廳新廳舍前を通り長谷川町を經て鮮銀角に渡御を待ち渡御通過後之に加はり南大門通り三四丁目を經て太平通り二丁目を通り西小門町に歸り町内を練り廻る ▲十八日午前十時總代宅前に集合十時三十分町内を出發し、府廳新廳舍前にて渡御を待ち午前十一時渡御通過の後ち列に加はり太平町一丁目に入り京城日報社に敬意を表し總督府前に至り敬意を表し歸路につく

警察は總動員
お祭りの事故防止に

お祭りの中心地帶を受持つ本町署では事故防止の爲鈴木署長を總指揮官に幹部以下全署員出動して警戒に當たるが同署員二百三十名の外に龍山署の應援をうるので配置される警官の數は正私服合せて四百人近くになる見當だ

怪しい患者の乘つた列車を大田で消毒
水原道立病院で目下檢鏡中
鐵道の豫防に盡す

【大田特電】十六日午前七時十分京城發釜山行き第六列車三等客室に乘客北條川龍の京城府北里金龍斗（二七）は水原驛に下車友人をたづねたるに突然急激なる吐瀉をなしたる爲水原道立病院にかつぎ込み醫者手當中の處コレラと類似の點があるよりの手配により大田驛において同列車に

大消毒

を行ひ一方鐵道醫は鐵道病院に檢査取扱ひ規定に基づき列車に接した大田驛においてはコレラ豫防を實施につき患者の乘込みたる客車に同乘せる者に對しその行先をたしかめ行先地驛區に通報の手配、消毒等にて大田驛は時ならぬ大混雜をなしたがこれが爲同列車は十分延着した、なほ該患者は疑似らしく目下檢鏡中である

學生大會で氣勢を擧ぐ
おジャンになつた法專改築問題で

學務局から提出された學校新築豫算十三萬圓が豫算會議において削除された爲困憊した光化門通り法學專門學校生徒は總督府に學務當局を訪問して事情を訴へる一方十六日午前九時同校において學生大會を開き午後一時まで學生交々壇上に立ち悲痛な叫びをあげたが熱意に燃えた生徒は是非共吾等の要求を容れ來年度の豫算に校舎新築費を計上して貰ふまではどこまでも運動をつゞけると申合せなほ十八日午前十時より學生大會を開き更に同問題につき一同結束し當局に要望することになつた

法專の改築は明後年に延期
財源の關係から
生徒の陳情も空しく

湯淺政務總監は十六日午前中李學務局長、佐藤法專校長を總監室に呼び法學専門學校新築に對して協議するところがあつたが、結は多年の懸案で現在の法學專門學校舎は不潔極まるものであるが、學務局としては來年度の新規豫算を以て他に新築しその收入をもつて新築を計上したものであるが財源の關係上到底來年度豫算に計上を許されぬので結局次年度に延期する旨總監から李學務局長にいひ渡したもの、如く、結局延期となる模樣であるが、法專生徒八名は十六日午前中生徒一同を代表しこの問題について政務總監に面會を申し出でた。然し總監は多忙のため小河秘書官代つて面會し總監は東上まで多忙のため到底面會不可能の旨を傳へ更に生徒諸君に聰いやうには取計らはぬと小河秘書官から懇々傳へるところがあつて生徒代表も引とつた。

神宮奉納演武大會
神宮外苑で

朝鮮武道協會本部では同部主催の下に十七日朝鮮神宮例祭に當たり正午から神宮外苑運動場において奉納演武試合を開催のことゝなつた出演者は京城在住の幼年組、青年組を始め全鮮有段者中代表的選手を網羅し、劍柔合せて約二百組の多數で何れも一騎當千の猛者連になつて居るが晴の試合のことゝて觀覽者の手に汗を握らしむるであらうなほ武道獎勵のため當日は一般に公開觀覽を歡迎して居るが、もし雨天の場合は光化門前警察官講習所で開催すると。

ラス氏兄弟
十五日神戸へ

日蓄京城支店本社後援にて京城における二回の獨奏會に多大な人氣を博した世界的名提琴家ボリス、ラス兄弟は十五日朝より朝鮮神宮に參拜、市内各所を見物した上、同夜九時五十五分發神戸に急いだが、驛頭には大須賀日蓄京城支店長、海田保安課長、木村畝、その他京城好樂家等の見送りで賑ふてゐた

明日（十七日）

▲朝鮮神宮例祭 午前十時 ▲京城神社恒例大祭 午前八時本宮祭同九時御發輦午後六時半御旅所御着 ▲神宮競技第三日 午前九時京城運動場 ▲神宮奉納演武 正午から神宮外苑府內運動場雨天の場合は警官講習所道場 ▲日曜說教 メソヂスト教會午前十時半午後七時半 ▲京城組合教會午前十時午後七時半

明治町樽御輿

恒例の京城神社の大祭を迎えて明治町では年中行事の樽御輿を出す事となり十七日の前夜祭に參列し滿稅を受け十七日は大祭行列の先登を切つて勢ひを添えると

祭典あて込みの賭場
常習者檢擧

お祭り人出を當て込んで地方からも入り込んで來た多數の丸一賭博常習者に眼をつけた本町署では十五日午後太平町において常習者の親分金成泰外八名を檢擧した

少年野球大會
十九日から

府内各小學校少年野球大會は十九日から二十四日まで左の日割で行はれる ▲龍山對櫻井（十九日南大門校）▲西大門對南山（廿日三坂校庭）▲南大門對元町（廿一日南大門校庭）▲三坂對日出（廿一日三坂校庭）▲東大門對鍾路（廿二日南大門校庭）▲三坂高等對西大門高等（廿四日南大門校庭）

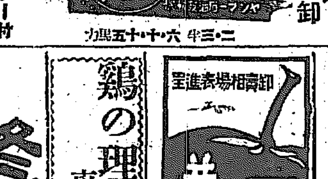
肺病で永い間困つて居りましたが京城櫻井町一ノ一三三鄭周氏 疑覆のお藥で全治しましたから嬉しさの餘り同病者の方にお知らせ致します 京城黄金町五丁目 葵原

進呈 特許商標の理論及出願要件を解説せる特許の栞新版出來申越次第進呈す 大阪堂島ビルヂング 石特許事務所

すき燒 鳥料理 水炊 本町二 喜樂館横 喜久家 電本三一八

大發明 特約募集 一道内五名限り販賣シ努力シダイ月收二百圓デ儲ル ドコニモ一個以上必要ノ新案特許 文化炭ツカミ付ス申込順無代 名古屋市中區裏町 電話南二八九四番 丸八商會

京都帝大教授工學博士濱部源次郎先生指導 農林省比較審査 最高位入選 大量生産直卸 フオセツト式 ヤンマー

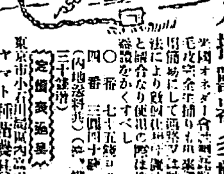


最新型出現 撰別式エレベーター付 ヤンマー籾摺機 能率一日玄米二百俵

京城驛前通 山岡發動機京城支店 電本局一〇〇三番 南鮮販賣所 加藤商店機械部 釜山本町一丁目 電長六八二番

金千代

ビクタートラップ 米國直輸入捕獸器多數入荷



（定價表進呈） ヤマト種苗農具株式會社

京城府告示第二十七號
大正十五年十月一日現在ニ依リ調製シタル京城府協議會員選舉人名簿ヲ左記ノ通關係者ノ縱覽ニ供ス
大正十五年十月十八日
朝鮮總督府府尹 馬野精一
記
一 縱覽日時 大正十五年十月二十一日ヨリ同二十七日迄七日間毎日午前九時ヨリ午後四時迄
一 縱覽場所 京城府廳

移轉廣告
弊店儀今般都合に依り左記の處に移轉致しました何卒倍舊の御指導と御引立の程伏して御願申上ます
大正十五年十月十日
移轉地 京城府黄金町貳丁目八拾四番地
舊住所 京城府太平通貳丁目九拾番地
營業科目 水道衛生 暖房裝置 工事設計 請負
株式會社 須賀商會京城支店 電話長本局一八三五番

卸 果樹苗木 植木一切 金岡養樹園

鷄の理想的飼料 東洋畜産興業株式會社

冬メリヤス特賣 SCREEN SUPERIOR QUALITY 莫大小問屋 大谷商店 大阪市本町四丁目

中島病院 内科 小兒科 入院隨意 院主 中島貞信 京城府明治町二丁目

當行監查役中村再造儀病氣ノ處養生不相叶去ル十四日死去致候此段謹告仕候也
大正十五年十月十五日
株式會社朝鮮商業銀行

北滿夜話

ゴストルグの大痛ごと
豆粕百五十萬枚を抱込んで四苦八苦

【哈爾濱】今秋北滿特産界におけるゴストルグの活躍は眞に目ざましいものがあり、大豆の買占めをやる一面には、全く無經驗な豆粕にまで手を出し百五十萬枚に達する途方もない巨量を買つけて一かど商人を驚愕させた振りでスッカリ得意になつて居た所が滿洲の大勢はお役人や素人筋の腕前では動かすことは困難と見へ最近は銀安その他の刺激をうけた粕は夜に日をついで値下り、今の所一寸見通す見當も立たないとあつてさすがのゴストルグも焼酎大弱り、しかも買ふた時だけは採算を超越し掃く時は大した損をすまい等と慾を突張らして居るとあつてはなほ更蹉跌に苦しまねばならず、こゝゴストルグなるもの百五十萬枚の豆粕を抱込んでの

遊面は 数くの見ものでもあらう、又大豆の買占めでも百萬圓の大損害の醜態を演じたがその内情を聞くにゴストルグは前記の如く盛んに大豆の買付を行ひその現物のみに見るも實に四萬屯を超えたがこれ又滿洲の船積値段屯九十二圓といふ下り方を見せたため目下處理となつて焦つて居るが屯當り二十三圓方總計八十萬圓以上の損失は免れまいとある。加ふるに斯うした調子はづれの

大失態 はゴストルグの主任が不在中その副主任が獨斷專行で仕出來した滑物だといふので目下該事件を中心として當事者の責任問題が勞農當局の間に紛議し責任者が辭職するとかくびきられるとか頗る興味あるゴッタ返しの渦中にまき込まれてお家騒動まで起こして居る

動力料金の値下を決議
十四日夜釜山で開かれた動力使用者大會

【釜山】電動力使用者大會は既報の如く十四日午後七時より商工俱樂部において開催、芥川完一郞氏まづ開會を代表して開會の挨拶を述べ次ぎに石川佐一氏座長席に着き當夜會合の目的たる動力使用上各自が經驗したる値下要望に關する參考資料の陳述を會員に述べたが、その如何において小原氏の電氣會社が供給する電動力の値段が不當なる點を上げ不合理なる制度の實例を說明あり

二十馬力の器械を据えつけて一ケ月四百十キロの動力を營つたならば一キロ八錢だから三十二圓八十錢を支拂ばいゝ、然るに瓦電會社の制度では最低需位及料金は千八百七十三キロ百四十九圓七十六錢だから料金に於て百十七圓九十六錢と云ふ使はない動力の料金迄支拂はねばならぬ、京城の動力も安價ではないが二十馬力に於て最低需位二百四十七キロ料金は一キロ六錢五厘の割であるから遙かに釜山より安い

と聞いて一同今更の如く驚き入つた、そこで鑛業家、製鹽業、精米業、各個所から會社が暴利を貪つてゐる點を大いに踊け出し値下の參考資料として提供しかつ意見を發表したが、結局電動力の値下は單に使用者個人の利害ばかりでなく釜山全體の工業發展を阻害するものであるから値下げについては實行委員に依頼しあくまで目的の貫徹を期することになつた、折柄商工會議所の坂本氏は、これを好機として釜山におけるが如く、動力使用者のみの團體を設け電氣問題について常に研究調査しては如何と提議したるに對しその必要な組織は後日に譲り設立の趣意に異議なく贊成し石川佐一氏を設立委員長に推薦した、かくて一同は左の決議をなし非常な盛況を以て午後十一時散會した

決議

電動力料金の不當なる高率は吾人の常に苦痛とする處にして又我釜山の商工業發展を阻害すること甚しき時からず依つて今回の料金改定の期に於て少くとも京城の料金以下に低減せしむべく釜山府民大會の決議に贊同し協力一致之れが貫徹を期す右決議す

在郷軍人 腕くらべ
十七日釜山で

【釜山】在郷軍人會釜山聯合分會の主催になる第一回武術大會は既報の通り十七日午前十時より龍頭山神社境内（有志武德會場）において擧行されるが當日は武術大會にさきだちまず聯合會の總會を行ひ次ぎに招魂祭を執行した後大會に移るはず、順序は開會之辭、銃劍一般の注意、優勝試合、一般試合、團體試合、個人試合、優勝旗および賞品授與式、講評、閉會となつてゐるが十一分會八百名の腕くらべであるから非常に期待されてゐる優勝分會には大邱よりも優勝旗を贈るはず

晉州神社十年祭
假裝行列や馬鹿囃しに全市沸きかへる

【晉州】明治大帝を奉祀せる晉州神社十年祭は十四日午後一時より官民代表參列の下に嚴かに執行せられ午後二時に終つたが、全市中は各町每に思ひ／＼の裝飾を施し旭町および新旭町は電氣裝飾にて不夜城を現出し本町、榮町、柳町、錦町は竹に注連飾を施して崇嚴なる飾り付をなし要所々々は裝飾塔、電氣門等にて莊嚴なく美裝を施された、神社境内に設けたる演藝場にては藝妓や妓生等各得意の演藝を演じ、市中はヨイサヨイサの掛聲勇ましく杉御輿をかつぎ廻る者、直徑一丈余の地球の上に平和の女神を立たしめ各國人に親睦したる人々これに從ふもの、大小數十の鐘鼓、人形の行列をなすもの等あり、花柳界の美形連は三々五々一團を作りて深更まで市中を流しあるき、傾に蹈えの奥さん連まで三味をかゝへて市中を流しあるく等十四日の晉州は全く歡樂の巷と化してしまつた

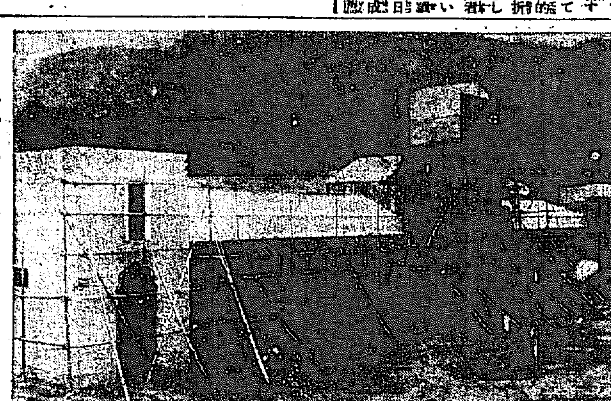
浦項のお祭
市民大運動會

【浦項】十六、七の兩日は浦項神社の秋季大祭典である、十七日には浦項靑年團主催の下に市民の大運動會を開催、優勝旗爭奪各區對抗リレーが呼び物となつてゐる

◇浦項小學校では二十二日浦項普通學校では二十四日何れも午前九時より全校兒童の運動會を開催するはず

光州神社大祭

【光州】光州神社秋季大祭は例年の通り十四五兩日行はれたが本年は石安の政變等があるので恒例にするとの事であつたが各町共額を立て各戸には提燈をつり樣子を張り十四日夜はお祭氣分市中に張り十五日は折惡く雨が降つたけれど午前十時より押村神官高橋神官等の神職により祭典が執行され石知事神尾警察部長各課長牛島郡守倉品面長松田千陽氏等の歴代各町總代等の玉串奉奠ありいと莊嚴裡に午前十一時式を終つた



全南共進會の本館

瑞典皇太子 安東御通過

【安東縣】伯林の御旅行で支那御巡遊のスエーデン皇太子同妃兩殿下は十五日午後七時五十分安東驛御着、同八時四十分北京に向はせられたが驛頭は市內の官民および支那側の送迎者で一杯であつた兩殿下には頗る御機嫌よく御元氣で一々御會釋を賜ひ御休憩中はなに書と安東事情を御下問になつた、安東驛から奉天までは安東驛長が扈從申し上げた

教育家 三百餘名
光州に集まる

【光州】朝鮮教育總會第四回總會は來る十一月十八十九の兩日光州において開催すべく教育會當局として政務總監以下各主務官三百余名の出席あるはず

煙草の賣上が減つた
大邱專賣支局

【大邱】專賣支局の本年九月のたばこ賣上げは約四十七萬二千圓で八月の六十六萬圓に比し約一割二分減でこれを前年の同期に比すれば約四分の増である、これが主たる原因は九月は耕作自家用および栽培作のタバコ時季であるが普通の原因でありなほ本年は豫期出水のため交通杜絶し出荷不能の關係もありかつ今年は豊作ゐくれて稻の刈入れも遲れた爲農家の懷合が極度に疲弊した影響からかく九月は激減をみたものであると

大田の忠魂碑
移轉工事終る

【大田】帝國在郷軍人會大田分會發起の下に今般來大田忠魂碑を大田驛兵營跡より同驛南方の陸軍用地に移轉すべく市民の同情により工事中の處いよ／＼竣工せるを以つて來たる十一月七日除幕式を擧行する事となり種々準備中である

溫陽に水上樓閣
溫泉を買收した京南會社

【天安】溫陽溫泉は今回京南鐵道會社で買收し資金三十萬圓で經營することになつた、秋本社長の語るところによれば同社ではこれを朝鮮一の溫泉場とする方針で新昌面防築里水利貯水池馬山池を中心とする遊園地をつくり池中に水上樓閣（六十三萬）を設け更に道路をつけるはず、そして右は本年中に完成する豫定で着々土地買收、設計等を進めてゐると

買收に應じぬ兩地主
收用法適用か

【釜山】既報釜山公設グラウンド設置についての敷地となつてゐた用地買收に應じない阿部、竹下兩地主に對してはその後府當局より交渉したが一向承諾する模樣がないので更に一度交渉して見て頑強に應ぜない時には最後の手段として土地收用法を適用するはずであると

教員舍宅工事

【永登浦】十五日永登浦學校組合事務所で小學校教員舍宅改築工事入札の結果最高三千二百三十圓最低二千一百四十五圓で豫定價格に達せず再入札に附されたが最高二千二百三十圓最低二千百八十九圓でなほ豫價におよばず結局最低入札者三原正幸と隨意契約（二千百四十四圓）締結し十六日より工事に着手することゝなり同日午前十時より地鎭祭を執行した

安東コレラ 全く終熄
三つの禁制は十五日限撤廢

【安東縣】國境に猛威を振つてゐた虎疫も當局の努力と市民の注意で全く終熄の狀態となり一方滿洲も、もう大丈夫といふところまでこぎつけたので客月十日以來禁止されてゐた

一、鴨綠江に於ける魚撈遊泳及び江水使用
二、江岸各地より蔬菜果物類生魚介類の輸入販賣授受
三、安東驛外二驛に於ける豫防注射證を所持するに非ざれば乘車不能

といふ三つの禁制が十五日から解止され從來通りとなつた、因に始疫以來の患者は卅六名で新義州より二割方少い

安堵した平北

【新義州】平北の虎疫もいよ／＼終熄したらしくこゝ數日は新患者の發生なく官民共に漸く安堵した形であるが十五日から豫防注射を廢止し旅行者の注射證明書も入らぬことになつた

希望社講演

【仁川】後藤靜香氏の主宰にかゝる希望社の巡廻講師山崎英一氏は十八日來仁、晝間は南商を中心に中等學生の爲に、又夜間は公會堂において一般に向つて講演する豫定であるが、なほ諸友會の爲にも講演するはずである

戰爭騷ぎの末 漸く捕へた半海賊
不正漁業團を檢擧した 松川水上署長歸る

【釜山】既報、巨濟島南端每忽島附近の不正漁業者は釜山水上署と地元警察の協力によつて檢擧以上の成績を擧げたが

風浪に もまれながら十五日朝歸署した松川水上署長に當時の模樣をきけば『全く戰爭の如き感があつた』と左の如く語つた『每忽島附近に現れた不正漁業者は對馬の某地に住宅を設けそこを根城として常に巨濟島南方一圓を荒し廻る一團で今度逮捕した頭目の自白によると三十六隻乘組員五十名を以つて成る一種の組合を設けその團結頗るかたく常に同島附近に出沒して正當漁業者の漁獲物を掠奪するのみならず住民の財物までおかす去るいはば

半海賊 の徒であつたその陸上には同類を派して絶えずわれ／＼の行動を通信連絡してゐるのでなか／＼寄りつけない、幸ひ發見したのはそのうちの八隻で一隻を逮捕したから七隻を押へ乘組二十一名ダイナマイト百五十四個を押收した、逮捕する際は全くの戰爭で先方はダイナマイトを以て暴れするので當方もなか／＼近寄れずおどかして漸く押へた位だ、宇都宮巡査の如きは

海中で 組打ちをやり一時は危險に瀕したこともある、まこの樣な苦心の結果可成りの成績を收めたので總督府に犯人を引渡し十二日午後十一時同地を引あげ歸途長承浦に逃げ込んだ被船住吉丸を押へ船長山崎一郞（三）を逮捕して歸着した次第である』

殉職警官 招魂祭
慶北武德館で

【大邱】朝鮮警察協會慶北支部主催慶北道內殉職警察官招魂祭は十五日午前九時から慶北武德館において莊嚴裡に執行された、須藤知事、松本警察部長の祭詞あり玉串を捧げ正午頃散した

忠南武道大會
二十三日擧行

【大田】忠南道警察武道大會は既報の通り來る二十一、二兩日に開催さる豫定であつたが二十三日は招魂祭當日にあたり開催更に二十三日に決定し各警察共必勝を期して猛烈な練習中であるが大田署よりは左記選手が出場する

▲劍道部 廣瀬滿、武藤喜六、磯田實、補缺 貴島清次
▲柔道部 田川藤喜代、朴南雪、補缺 宮谷謙治

平澤署射擊會

【平澤】平澤警察署においては恒例により來る十二日午前九時より同署裏村井射的場において秋季射擊會を開催するはずであるが、特に本年より各署優勝旗爭奪戰等の爲各自共猛烈なる意氣込をもつて期待してゐる

豚コレラか

【間島】龍井市內某所に居住李戚淑は去る三日の市日當日に近村から出て來た支那人から小豚一頭を五圓五十錢で購入し同夜は自宅の豚小屋に收容して飼糧を與へ一夜を過ごした由であるが翌朝に至り口もきかず斃死したので余儀なく附近の空地に埋沒したところこえて數日間に近隣で飼育中の豚が數頭斃死した爲或ひは豚コレラではあるまいかと目下警戒中である

火の用心
◎釜山で大宣傳◎

【釜山】函館に次ぐ火事の名所として保險率の高いことで知られた釜山府は、消防施設の向上と共に漸次出火率を減じ來たり昨年度は一月より九月まで四十三回七萬三千十六圓の損害であつたが今年同期の出火度數は一躍三倍に增加し七十一回となつた、然

商工學校修學旅行

【鎭南浦】商工學校生徒第一學年は平壤方面へ、第二學年は國境方面へ、第三學年は開城仁川、京城方面へ、第四學年は滿洲から旅順、奉天、撫順方面へ各修學旅行のため二十日出發の豫定

殷汝耕事件の遠山副領事

【安東縣】殷汝耕事件で有名になつた冀東政府顧問輩下遠山氏は安東領事館副領事となつて內地旅行中であつたが十二日東京から來安し官舍に置いた荷物を全部取纏め同夜再び內地へ引返した、聞く處によると安東領事館の副領事は本省の名義だけらしく近く他に轉勤となる模樣である

江景面長
坂上氏を推薦

【江景】既報の如く江景面長後任問題に關しては種々の異論ありて容易に纏まらず或は他地より入るか或は土地の有志を選ぶかについて議論となく協議を重ね頗る難色があつたが結局元面長たりし坂上富藏氏に再度交渉の結果承諾したので去る十五日論山郡守あて推薦した、近く正式辭令交附の運びとならう

なかなか實行されぬ 間島大豆の檢査
銀行に先手を打たれて狼狽した清津商人

【間島】間島大豆の檢査問題はここ三ケ年にわたる懸案であつて昨十四年度においては間島臨時入船同業組合の議論に基き咸北道からは救仁郷技手の特派となり愈々檢査を開始さるべきものと見られてゐた位であつたがその後一部業者の反對もあり種々な關係を述べ立てゝこの協議を破り遂にはわれ／＼もと無檢査のまゝ發送するに至り昨年の如きは一ケ年を通じて總選品を出した者は僅に一回位に過ぎず折角の計畫も結局有耶無耶に終つたが本年は是非今年こそ總選品を出し間島の經濟的價値を各取引先に認めさせんものと官憲、清津方面の出荷者とも再三再四協議をなした結果、間島大豆の檢選所は間島一ケ所に止めず會寧、清津にも特設して無檢査品の防遏を期すべく協議が纏められた、しかし三地における

利害 關係は到底一致すべくもあらず就中清津方面からは早くも無檢査品の買付に奔走する向きさへ現はれるに至り檢査問題に直面して各地斯業者の感情問題すら起こらんとする形勢にあるが一面會寧における銀行業者はこの間に介在を試み需給の企畫たる檢査品の輸出を期し萬一容れられずば無檢査品に對する爲替取組を拒絶せんとの意向をもらし清銀、鮮銀の兩支配人は相携へて清津の同業者に交渉を開いた結果同地の銀行業者もこれに共鳴するに至つたので清津商人は俄に狼狽し

電話 を以て間島へ交渉し來るもの殿々たる有樣である、何日ならずして取引開始を見んとする矢先間島においても會議に會議を重ねゐるが間島としては最初から檢査實行を叫んでゐる關係上大體において清津側商人の自まゝ勝手な主張を心よしとせぬ模樣である

天安消防演習

【天安】天安消防組では十五日午前八時半警鐘を合圖に成歡消防組に集合し宮城署長の臨檢を受けた後天安川原に行きポンプの操法繼續放水試驗を行ひ宮城署長の講評と組頭守等崎面長等の訓辭立川組頭の挨拶があつて散會午後一時より余興として飛入自由の大相撲を催し六時より天安里において宴會を催した

浦項のボヤ

【浦項】十四日午後五時頃浦項神社境內松山秋作方裏の本武方燃料置場の燃料から出火し丁度に大事に至らんとしたが夕方時で消防組の駈付早く消火に努めた爲同納屋附近だけで鎭火した、因に同納屋附近には重油の倉庫や製材木倉庫があり一時は大騒ぎを演じた

安東屠獸場成績

【安東縣】中日合辦安東屠獸場に於ける本年一月から九月までの屠獸數は左の通り

獸種	日本側	支那側	合計
牛	一、三七四	二、三三五	三、七〇九
驢	四三	六四	一〇七
羊	〇	四、一五一	四、一五一
豚	一、四九九	一〇、六三五	一二、一三四
馬	三三	四七	八〇
騾	二四	五四	七八
犢	二三八	三〇六	五四四
計	三、二一一	一七、四四七	二〇、六五八

即ち總計二萬六百五十八頭であるが此の內牛の原産地は滿鐵沿線に多く豚其他は鴨綠江上流地方の産が大部分である

地方集會

◇黑葛原氏披露宴 商業會議所書記より穀物協會書記に轉職の黑葛原宏氏は十五日午後六時より支那料理中華樓に關係方面の知己廿餘名を招待し披露の宴を張つたが、黑葛原氏の挨拶に藤山氏の答辭あり、主客十二分の歡を盡して同九時散會した。

◇振威分會總會 在郷軍人會振威分會に於ては、今春李王殿下の御不幸に遭遇し春季總會並に射擊會は中止の止むを得ざるに至り今日迄延期して居たが、愈々來る十七日秋季總會を兼ね碑前里平澤署射擊場に於て射的會を開催する筈

◇羅南種鷄會社 十日役員會を開いて本年上半期の業績を附議したが、來る三十日商業會議所樓上に於て本期株主總會を催すことゝ成つた

地方人事

▲森岡軍司令官 十五日永登浦を視察し歸任
▲安藤京畿道警察部長 瑞典皇太子殿下の御警備用務をひ林警部を隨へ十四日開城著市內を視察即日歸任
▲渡邊龜五郞氏（新任開城郵便局長）十五日着任
▲四元嘉平次氏（清津商業會議所會頭）上京中のところ十四日連絡船にて歸清
▲加藤鐵治郞氏（新義州實業家）內地旅行中の所十五日夜歸新

第四回 南鮮六道庭球大會

場所 大邱三笠町公設コート　會費 一八一圓也を呈す
時日 二十四日午前九時より　出場 一團體三組以內の事

申込は二十二日までに京城日報大邱支局又は元町玉村書店へ◇使用ボールは角一改正ボール

主催 京城日報社大邱支局
後援 大邱體育協會庭球部 玉村書店運動具部

下痢症と鼓腸の最新炭素療法

カーボニン

「カーボニン」は八十%の炭素末を含有し強大なる吸着力を有する純植物炭末の錠劑にして各種の胃腸疾患に內服して胃腸內容中の細菌及過剰の酸を完全に吸着脫除して其の醱酵を制止し從て安全且容易に下痢症、鼓腸等を治療すると同時に炭素の細末は胃腸壁の表面を被覆して內容物の刺戟を防止し尚其作用の全く理學的なるため何等副作用の虞なく諸種の胃腸疾患に對して最も迅速の效果を見るべし

適應症 急性慢性下痢症、急性慢性胃腸加答兒、各種傳染患より來る下痢、胃腸潰瘍、腸窒扶斯等の腸出血、鼓腸、赤痢、食中毒、解毒劑等

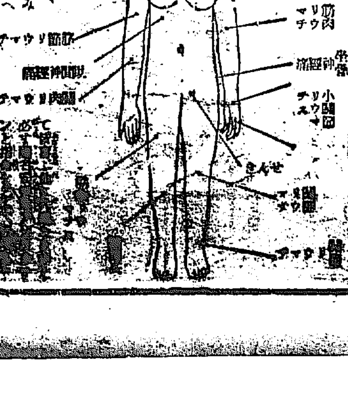
定價 錠 三百錠 壹圓 百錠 五十錢 糖衣錠 三百錠 壹圓 百錠 五十錢 粉末 百瓦 壹圓

見本說明書進呈

株式會社 和光堂大阪支店 大阪市東區南久太郎町

內科 小兒科 入院隨意
京城若草町大通り
院長 今村豊八
今村醫院

わけなく治療せよ
神經痛リウマチ
せんき腰足の痛
▲針や灸溫泉つけ藥等で治らぬ病人に特に奨む 安樂錠
▲此藥は英領カナダでも專賣特許



京城支店 河合洋行 京城府南大門通五丁目四番地
竹內洋行藥品部 京城府壽町二ノ七
竹內洋行藥品部 京城府南大門通二丁目三〇

韓政府の半日（一）

揚州直谷にありし昔の大院君の別墅を訪ねて……

細井肇

[illegible]運が左右につゞく、等外街路にしては贅すぎる一筋道を直洞へ[illegible]程は今、大院君が第一次攝政に[illegible]落して雲峴宮から揚州直谷の別墅へ隱退した、その別邸跡を實檢しやうとしてゐる。案内の郡屬[illegible]がスタ／＼と先に立つ。[illegible]は揚州郡にはあまりたいしての名所はありません」ポツリとこんなことをいふのだつた。[illegible]揚州郡で、一まだ蒐集[illegible]してもらつたが、それには史[illegible]のものだがといつてパラ[illegible]の報告書そのまゝな郷土史料な[illegible]奉恩寺や[illegible]月寺の[illegible]であつた。

[illegible]李成桂が、李朝の覇を[illegible]してまだ戴冠も經ない頃[illegible]その[illegible]王子が互ひに政權を爭ふのに[illegible]果て、[illegible]山[illegible]寺に入つた[illegible]、約二年間王政を執らなかつた、その間、文武百官が、わざ／＼この地に駐在した、[illegible]の名はそれから起こつたのであ[illegible]、たゞそれだけでもたいしての名所ではないか、殊に注[illegible]山下の[illegible]——そこは廣袤約二里山々谷をみな[illegible]として大[illegible]天を擁ふといはれる世祖の陵墓——をはじめとし、[illegible]山の水[illegible]寺、天[illegible]山の[illegible]、[illegible]里の見[illegible]、[illegible]寺、[illegible]、[illegible]山里の[illegible]、大光[illegible]、水落山の石林寺、[illegible]山の佛岩寺、興國寺、天寶山[illegible]、道逝山の自在[illegible]、佛谷山の[illegible]など、一々數へ上げれば[illegible]がないほど古刹に富み、その一々に古きは數千年、近きも百年の來歴が語られる。過ぐる年、[illegible]で全州を歴遊した。至るところで、八[illegible]志や[illegible]に載せられてゐる史蹟が、全く[illegible]じて古老もこれを知らず、[illegible]は一向に知り[illegible]ばかりで[illegible]どころのないのに失望した所が頗る多かつた[illegible]——[illegible]もあらうが、[illegible]十七年になる少しは[illegible]——郷土史料を蒐集する[illegible]の余裕が生れ相なものだと思つた。そこで、[illegible]に[illegible]

「[illegible]ですか」[illegible]ずな事をいつて、砂ツぽこりの[illegible]白なのが眼につく。一[illegible]

『[illegible]で、や、左方に[illegible]くのは[illegible]である。[illegible]あたりの[illegible]に[illegible]する[illegible]山が、[illegible]からは、その[illegible]として犬牙[illegible]にそばだつ二三の[illegible]を[illegible]げ、まるで[illegible]の背のやうな[illegible]山である。[illegible]、われ[illegible]行かんの[illegible]もそびえてゐる。[illegible]は、[illegible]の字をそのまゝな

佛谷山が蜿蜒相につゞいて來り、[illegible]線の迫ふがまゝに右すると、[illegible]山と[illegible]好の[illegible]を見出だす[illegible]切ツた臥牛をそのまゝな天寶山が[illegible]張つぱだかで無遠慮に山肌を見せてゐる。山頂のあたり、チョンボリと[illegible]樹の生ひしげつてゐるのはアブがとまつてゞもゐる形。

これは振返つて見ねばならぬが天寶山に隣する水落山は[illegible]の[illegible]である。何の奇もない[illegible]が[illegible]をひろげた姿。」

[illegible]政府はこの四山に取り圍まれた一里四方あるかなしの盆地である。」

この自然が、攝政國太公大院君李是應——後の大院王——の性格にシツクリあてはまるのは、天地人の配合において驚きぜぬ興味ではある。

大院君は其度量と識見の狹小なることとこの盆地のごとく、世界の大勢を[illegible]の[illegible]にしきつて[illegible]ず[illegible]そべりながら[illegible]の眠りを貪くして、相手には[illegible]のやうに[illegible]い報復を加へることを忘れなかつた。[illegible]直谷まで[illegible]この直谷に息を殺して[illegible]の[illegible]を[illegible]じてゐた

『もう直ぐです。』

[illegible]郡屬がいふ。六十年前の朝鮮物語りの『大院君』の[illegible]から引つゞき[illegible]妃が佛をうつさうとして、今、執筆中の『女王の國』をいつたり來たりしてゐたアタマを、この一語で不意に大正十五年十月十四日の午前十一時何分かに、急速度で、ねぢ向ける。」

すると、耳につくのは小川のせゝらぎ、水に近いとおもふと、はじめて[illegible]外街路とうなづいた。枯松葉を折りたゞんで泥をおほふたゞけのブヨ／＼の橋を渡る。

小川の眞ン中に洲がある[illegible]の眞ン中なら度獄も生へてゐやう[illegible]の二字をまさか[illegible]が[illegible]を背負ふと解した[illegible]でもあるまいが、[illegible]いてにて食はうの[illegible]らしく、××の代議士諸君が押すな／＼で入れかはり立ちかはり、下岡さんの[illegible]をちゞめて元も子もなくなしてしまふものとも知らず、△△氏入城朝鮮ホテル、の入部[illegible]を[illegible]したものだが、[illegible]れや[illegible]ほどの中洲とあつて、秋大根が二三束、無造作に投げられてある。」

砧の響——斷つて[illegible]くが、私が二松學舍で[illegible]詩選を[illegible]讀にしてゐた頃は、砧の音はいつも哀愁を件ふものとのみ思ひ込んでゐた。朝鮮に來て萬戸衣をうつの[illegible]ハハこれだナと[illegible]つた。[illegible]つて以來は[illegible]口ならぬ[illegible]耳の[illegible]——がしかしけふは嬉しい。萬戸ならざる三戸の、この悠久なる天と地の大氣にとけて流れて消えて、又なき和ある階律である（つゞく）

海外ニユース

デビスカツプ戰のカツプ寄贈者ジヨン、ゼー、デビス氏は六人の家族を連れてユーズハートの別莊に赴き過般のデビスカツプ戰の盛況を回顧した

米國めぐり【四】

笠谷保太郎

統計の示す處によると一九二五年において自動車事故で死んだ人間が二萬二千五百人、そのうち十五歳以下の兒童が六千三百人であつて、前年度より二千二百人の增加である。然し自動車の數もまた殖えて居るのであるから、それからいつて大差はないとの説であるが何せ忽せに出來ない問題である。因に自動車の登録せられてる數を擧げてみるならば一九二四年に一七、五九一、九八一臺一九二五年に一九、九五四、三四七臺即ち約二千萬臺、人口五人毎に一臺の割合だ。

青年會々館の有志によつてワイズメンスクラブといふのが組織せられて、かねてその會合において話をなすやうに依頼をうけてたのであるが、その會合がその夕催された特別な話があるといふので幹部は廣く會館外に案内を發し友人婦人を招待した、集まつたもの男女六十餘名、二の音樂があり、それから話だ、當夜のプログラムについて司會者と前以つて打合せをしたのであるが中々研究的な人でこの會合が催されるといふ事がきまつてから急に日本研究者となりいろ／＼調べたらしい日本の國の長さは幾千マイル幅が幾百マイルとこつちの覺えてゐない事を知つて、あべこべに教へられるといふ始末、諸他國に來て自國に關する智識のないには今更ながらあきれる事が多い、その司會者の紹介が面白い、日本にも自動車婦人も少しは居るし、フオード自動車も走つて居るさうだからアメリカと大した違ひのない國だといふのだ。

競技祭典（中）

立石臨司

こうして開かれるこの大會、技に[illegible]勝の報を[illegible]つたものは公[illegible]に[illegible]錄され當時、あこがれのまとゝされてゐたオリムピアの森に茂るオリーブで作つた冠をジユースの神殿に供へられ[illegible]像を其の森の中に立てられてその父の名と共に全國にふれ廻られるのである。そして一般人民は勝利者を殆ど神につかへる如き[illegible]の態度を以てものとして敬[illegible]し詩人は壯麗な[illegible]でこれを歌ひ雕刻家は[illegible]をふるつて彫刻するのである。[illegible]一回のこの榮光を受けたものはロレポスといふ[illegible]な青年であつた

[illegible]後世歴史家はこの大會を評して『ギリシヤにもしもこの競技精神がなかつたならば、その繁榮はありはつゞかず、その文化はあれ程に燦たる光彩を放ち得なかつたであらう』といつたのは誇張でなく、實にたゞみれば盛んなる一競技目にすぎないけれども、そのスポーツマンシツプが、ギリシヤ民族の健全なる思想と雄偉なる意氣とを培養保持したことは、われらの想像圓内を脱するものがあらうと思ふ。しかしこの競技祭典の繼續は西暦前五世紀から三世紀迄がその中にプロフエシヨナルが出來たり色々な不正行爲が行はれる樣に墮落してとう／＼西暦三九四年第二九二回の大會が終つて二年目はローマ皇帝テオドシウスが廢止してしまつたのでその後は、中世紀を通じてたゞ英米に行はれたゞけで一般スポーツの影はうすくなつてしまつたのであるそのうち一八五〇年にギリシヤ古代のスタディアムが發掘されたときアデンスの富豪が、復古の心おさへがたく近代的オリムピツク競技の復活を提唱したことがあつたがそのまゝ有耶無耶に終り實現出來なかつたがさうした事から機運が起こりつひに、フランスのピエール・ドクベルタン男爵が發起して國際オリムピツク協會を設立し一八九六年に世界オリムピツクゲームの第一回をアデンスで擧行した

胃腸藥

村井弦齋先生發見

タラコン

專門大家も賞用する　信用第一の皇漢藥

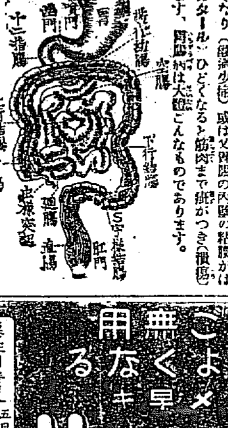
▲胃腸を根柢から改造し
▲胃腸の筋肉を引締めて

△死期の切迫におびえた人
△不治の難病にもがいた人
△十年の長病になやんだ人

そんな人さへ僅の間に治つた

治藥は肺の如く專門の大家も其卓効に驚きタラコンを患者に投藥する醫師が年々に增加します此卓効あるタラコンを知らずして胃腸病に苦しむ人は不幸です即時服藥して健康と幸福をお求めあれ

◆胃腸病の本體　皆さんが何か召上ると、胃腸は直に活動を始め、消化液を出しながら、たえず伸びちゞみして食物を消化し、その中の榮養分を吸收して殘りのかすは肛門から、押し出します。左樣に胃腸は夜ひる働きますから、自然その筋肉が弱くなつて伸び縮む力が衰へ（アトニー症）胃が擴がつてしまい、（胃擴張）又は落ち下り（胃下垂）消化液の中に酸分が多くなり、（胃酸過多症）少くなり（酸缺乏症）或は又胃腸の内壁の粘膜がはれ、又はただれ（カタール）ひどくなると筋肉まで傷がつき（潰瘍）腫物（癌）が出來ます、胃腸病は大體こんなものであります。



◆根本的胃腸藥　胃腸病は前述の通りであるから、食物が胃腸に滯つて便秘し又は胃腸をす血りして下痢し、胸がやけ腹がはり、ゲツプが出で、ガスが溜り腹がなり痛み筋はるなど、さまざまの苦痛が起りますが、此苦痛は病氣の枝葉であるから、只だ下痢を止め通じをつけ、消化を助け胃酸を中和し痛みを止めるやうな一時的の藥では、病氣は中々治りません、胃腸藥タラコンは、これらの病苦を根柢から一掃する力強き藥であつて伸びちぢみの衰へた胃腸の筋肉を引きしめ、その機能を旺盛にし、消化液の分泌を適當にしカタルや潰瘍等の患部の細胞を蘇生して、胃腸を根柢から強健に改造する特異の卓効があります即刻御試し下さい。

價格　散劑　各五十錢　一圓五十錢　二圓五十錢　五圓　十圓
錠劑　五十錢　一圓　三圓　◎送料十二錢海外四十五錢

本舖　和漢藥專門　無量壽藥園　東京小石川區下富坂町貳拾番地　電話小石川二九五六番　振替東京二〇〇二一番

（全國各藥店にあり）

肺と腸

肺結核の原因である結核菌は、肺だけでなく五臓六腑いたる處に犯し得ても肺の次には腸を犯して肺結腸結核を起す、腸は全身の營養をつかさどる處であるから最も恐るべきで一旦この病にかかると忽ち全身の衰弱を來し危險が急速に迫つて來る、特に十代二十代の男女で少年は危險の度が最も甚しく紅顏絶望一朝にして影を失ひ、肉落ち骨出で、見るも無慘の姿と化して、空しく北邙一抹の煙と消え去るのであるが、第五特方タラコン湯は、この怖るべき結核菌を自家の能力を以て異串に退治すべく、その原動力を與へる藥であつて結核性の下痢、發熱、咳嗽、に最も効果があります早く御試用下さい御註文の際は第五特方タラコン湯と御明示を乞ふ。◎壹圓一圓五十錢三圓六圓十二圓◎送料十二錢海外四十五錢

ぜんそく湯

先年某帝大教授夫人が、心臟病からぜんそくを併發し、百藥効なく死期目睫に迫つた時此ぜんそく湯をお用ゐになり、忽ち快起せられたので、大[illegible]の[illegible]方も驚歎されました、如何に重いぜんそくでも直に治り、遂に根切れする、そして何等の副作用もない、數千年の實驗と、最新の學理とが保證する、最良のぜんそく藥です、即時御使用下さい、◎藥價壹圓九十錢三圓六圓十二圓（ミセ物御注文）◎本舖東京小石川下富坂町二〇無量壽藥園（振替東京二〇〇二一）

醫學博士　吉田得次

小兒科　吉田醫院

診察　自午前九時　至午後二時

漢江通十一番地（龍山電話局）電話龍山四八番

頭痛　ノーシン　奏効確實

りん病　せうかち　五日分貳円

心配ご無用　キツトよくなる　キ早メキ

リベール

悪性用特製　五日分貳円　十日分參円
輕症用　五日分壹円　十日分貳円

大阪市南久太郎町　竹村製劑所　振替大阪三六〇
全國賣藥店ニアリ

氣品高きお化粧は

純良無鉛の

クラブ白粉

白粉下に一番よい

クラブつぼみ

クラブ化粧水

ヒシ印ミルク

◎乳酪に富んだ純良の生乳から造ります
◎僅々攝氏四十度そこ／＼の低温で濃縮するから生乳中の各成分は生々した状態で保存されてゐます
◎製産から消費迄の時間がごく短く、賣れ足が早いからいつでも新鮮です
◎設備の整頓した大規模の工場で造るから一罐毎に成分が違ふこいふ樣なことは斷じてありませぬ
◎消化が早いからお腹をこはす心配なく、丈夫に丸々太らせます
◎適度の風味がついてゐるから別に砂糖を加へる必要なく、衛生上、經濟上にもよければ、又質にお湯だけあれば立處にお乳ができます
◎眞夏こ雖も育兒食料こして使用中に變敗する樣な虞はさらにありませぬ
◎最良の乳母こして母乳こ同じ育兒成績を擧げます
◎ヒシ印ミルクでもいけないこ仰有るなら、それは質よりも寧ろ哺乳の方法がいけないものこ思ひます。御注意願ひます

ヒシ印ミルク

押賣をする苦學生友愛社 寄附金募集禁止さる

……内容に……

裏面に告訴沙汰 發起人を訴へる

……女給取調べらる……

美容術の初舞臺へ
踏み出した二女性

京城女子技藝學校の才媛と山形高女出の美人二人が最近永樂町に美装院を開いた。フランス領事館の前から路地を少し下つた所に小ぢんまりした水色の洋館がある看板には『吉村美装院』と記されてゐるがこゝに立籠つた二人の女性は阪神の吉村りつ子さんと山形高女出身の土井敏子さんである二人とも東京女子美容大學に學び今年卒業して京城に生活の新舞臺を築いたものである。新時代の婦人に最もふさはしい職業として選まれてゐる美容術は最近一種の流行となり京城にもこの二、三年間夥しい開業者が出來た斯業者間にはかなり激しい競爭が行はれてゐるその激甚な競爭圏に立つた彼女達は職の疲れをいこふ暇もなく夜間は講習をして優秀な技術者を養成しやうと意氣込んでゐるがこの土地にかうした經驗が出來ると將來美容師として身を立てゝ行かうといふ婦人にとつて非常な助けになる事だ殊に吉村りつ子さんは『未熟な者同志のことですからお客さんにとても御迷惑を與へることは出來ないことだと思ひますが出來る限の力をふるつて働いて行く考へです。幸ひ京城は住み馴れた土地ですから知り合の方もありますしさうした方々のお力におすがりして今後身をたてゝ行く考へです』と語つた（寫眞は吉村りつ子さん左と土井敏子さん右）

色合、音、切口で 木炭の良否が分る
……簡單な見分け方

木炭を家庭で使用する時となりました。どんな炭がよい炭であるか、買入れに際しての見分け方は次ぎの通り。

○木炭は色合、音、切斷面等で、大體見分けがつく。色に就いては黒炭と白炭とで違ふ。黒炭は手をふれて汚れず、とかけ色といふ鋼色光澤のあるものがよろしい。黒いのや灰色をおびてゐるものはよろしくない。

○白炭は外部が灰白色が本來の色である。黒色が加はると、それだけ品がおちると見ねばならぬ。但白い灰がついてゐても、それが上にだけついてゐるものは、わるい炭にわざと灰をつけてごまかしてゐるのであるが多い。音の冴えないものは、そど金物のやうな音を發するのがよろしい。黒炭はちやうど[illegible]ろしい。音の冴えないものは、それだけ不良、白炭も大體同上。切口を見て、あまり大きな裂け目が澤山あるのはよろしくない。菊花狀の小さい裂け目のものがよろしい。

○炭を用ひてゐるうち、パチ〳〵とはねるのは、あながちにその炭が惡いにきまつてゐない。ミズナラ等はよくはねるものである、熾くすぶるのは全く品質がわるいので、黒炭で光いのが多い時は比較的くすぶりが多い、怒りに、木炭に水をかけて用ふるのは、何の甲斐もないばかりか、かへつて炭の質をわるくする。もし水をかけるなら鹽水でなくてはいけない。それならば炭の火のもちをよくする効力が充分ある

紙上病院

流經の通藥

【問】昨年二月中旬大女を分娩いたしました、それから今日迄一度も月經がありません、何か故障があるのでせうか、時々下腹部が張る樣な氣持がいたします、何か適當な藥はないでせうか（慶南三十二歳の田舍女）

答＝たびたび申上げた事ですが授乳をやめることが必要です、それで大抵月經が起る樣になります、餘り長く授乳して居ますと子宮の萎縮を來たし遂には再び月經が起こらなくなることがあります（産婦人科二宮博士）

月經頗る不順

【問】十九歳の女、十六歳の九月に月經がはじまり昨年六月まで順調でした、七八月は二三日位しかなく十月頃からは全くとまり先月までありませんでした本月は漸く二三日前からはじまり大變多く、また下腹が大變痛みます、このまゝ放任してゐても差支ないでせうか（黄金町三心配女）

答＝月經不順の下腹部疼痛は生殖器のどこかに病氣があるのです診察は原因をつきとめた上に定まるのでこゝでは何とも申上げられません（産婦人科二宮博士）

月經不順と身體

【問】四月初産した女ですが出産後月經が不順で十日目十五日目、または一ケ月目位に月經がありますが、體に異狀は感じませんが如何でせう（黄金町山田）

答＝月經でなく出血です適當な治療を施す必要があります（産婦人科二宮博士）

月經が月二回

【問】三年前子宮內膜炎を患ひ治療して全治しました所、三ケ月前から月二回の月經があつて別に身體に異狀は認めません、食慾は少いですが前の病氣が再發したのでせうか（京城府若草町齋元）

答＝月經が月に二回あるはずはないですから出血でしやう專門醫につき適當な治療を受ける必要があります（産婦人科二宮博士）

柳澤騷動【19】

桃川如燕演　田代曉舟畫

借金の埋合
◇…に豊飯を食ふ…◇

おさめは天晴太郎にむかひ、さめ『あなたの御出世なさるお話にもなりますから身の御出世なさるお住居へ上がりたきは山々でございますが見苦しき風體にては出ることは成りますまい、それにお女中方へ進物もいたさねばなりませぬ、この入用の工夫がございますか』源『成る程、そんな衣裝を寵たまゝでは出られまい、又女中へも相當な進物を致さねばなるまい、』からなると歌はれし夫婦には大難題、『ヘテどうしたものであらうか』とじつと考へた後に十七萬石を領して大老格となりエヘンといふ顔をして、江戸城にをる人々がふるへたといふ平の淸盛のやうな威勢のあつた柳澤もこの時は貧乏でしたから苦勞もします金ばかりは力藥でも集めることは出來ない夫婦は顔を見合して吐息を洩らした。折しも臺所で、○『ヘエ今日は毎度御厄介になります』といひながら上つて來た者がある。その聲を聞いておさめが、さめ『源太郎かえ、それにお茶もありますまちと豊飯の時分が參じます。けふは』源『ヘエ有難う存じます』

京染『みのや』一等

くた『今日はます』臺所から出した胡桃足の膳、それに澤庵の香の物をのせ茶漬飯をたべる。これは飯田町にある稻荷の小祠に入つて鹽屋源太郎、屋號といふは鰻のワクのやうな物へ反物だの布片をブラ下げそれをかついで町下やしきの長屋下を流して賣あるきました、おさめと源太郎の世話のよいにほれ込み[illegible]

して掻かねばならぬ、とれが一先に歸ると大分の儲高、それよりは御澤山の所へ行つて代した代物の抵當に正午飯を食べ文茶を喫み向ふ

米はある源太郎は隣切の澤庵の香の物を菜として、飯を食べ、茶碗と膳を片付た所へ出て來たは柳澤『鹽屋相變らず能く稼ぐの』

催しても返さない、そこで源太郎が考へた、毎日神田から本所までて、正午は掛茶屋に休んで行厨を遣ふと十三文や十六文は茶代と

州分も思うしたならば中晌は埋るであらうと細い所へ氣が付いて毎日正午飯を食べに來る柳澤は貧乏ではあるが臓下のと五俵や十俵の

源『毎度御厄介になりまして』澤『さら寶鐘のやうに稼ぜいでは金の澤塲に困るであらう』源『どういたしまして、高が儲の小商人代物の賣上げが覆らず儲けになりましたとて知れたものでございます、商人は大勢に勵かして擬手を

してゐても、儲かる身代でなければ金は殘りません』澤『さうだらう、時に鹽屋、臓に勵つて牡丹を見て行け、本年は能く出來たぞ、稼ぜぐばかりが能ではあるまい、偶には目と心を養へ』源『御尤もでございます、臓様と奥様と御丹精遊ばしてお作りなさる牡丹、さぞお樂みな事でございませう……』

權之助は花を作つたり金魚などを飼へるが樂みだ、鯛がねえからナ

源『何を申す』源『イエ何にもの事でございます、へエ拜見いたしませう』庭に廻つた、鄕太郎も共に來て、澤『コレさめや源太郎が參つた、茶を入れろ』源『どうぞお構ひ下さいますナ、あゝお見事でございますナ』澤『本年は一層よい花を付たぞ』といつたが

雨障子を掛た花壇に紅白の牡丹が咲き亂れてゐる、それが目の醒めるやうに美しい、臓に腰を卸した源太郎、源『綺麗でございますナ、槇木殿様は御器用でございます、植木職の手にかけず奥様とお二人でお作りなさいますとは……尤も貧乏だから植木職屈ふとは出來ないから、いゝ趣味でございますナ、牡丹の花を富貴草と申すさうでございます、去年よりよく出來ましたお殿様が御出世をなさる御瑞相と存じます』澤『さうかの、コレコレさめ、茶を持つて參れ、それに日光の土産に貰つた羊羹があつたナ、アの鹽屋、これを口取にして茶をのめ』源『御馳走さまでございます、イエ殿様お構ひ下さいますナ』さめ『お構には借財があるが、今暫く待つて下さいまし』源『イエもうその事は御心配なさいます何れ御殿へ御奉公いたす時節がございます』さめ『誠に氣の毒なことそれのみ心にかけてをります』といつたがこれは柳澤夫婦が腹に一物あるため……

寫眞は旭町一河原へ

カステーラ　丸ボーロ　京城本町五　長崎屋本店　電本二九二

京日童話
金山銀山（一）

楠田敏郎

昔、むかしといふと、桃太郎の話が始まりさうだな。

でも、本當に、昔、昔、そのまた昔のことなんだ。男も、女みたいに、綺麗な着物をきて、髮をゆつてた時分なのだから……。

ある村に、庄助、新作といふ兄弟があつた。二人ともお嫁さんをもらつて、別々の家に住んで居たのだが妙なことには、大變に仲が惡い。

兄さんの庄助は、お父さんの財産をそつくり貰つて、大金持ちになり、下女や下男を置いて、自分は何も仕事をせず、のんべりくらりゝ遊んで居る。それでも、秋になるとお米が倉にいつぱいになる

ところが、それほどにお金持ちのくせに、けちんぼうで、しみつたれで、ちつとも人にやさしくしない。可哀さうな乞食が、泣いて頼んでも、一杯の御飯をやることだつてしない。

それればかりか、弟の新作をはじめ、村の人達が、みんなで自分の財産を盗みさうな氣がして仕方がない。だから、窓も戸をしめて、さびしく用心深く暮して居る。

『人のものなんか誰が取るかい』村の人達はおこつて居る。

『さうともさ、働けば、いくらでもお金は出來るもんだよ』

『庄助さんは、お金を、死んでも地獄へ持つてゆくつもりだよ、きつと……』

『はゝゝ、そして、鬼に取上げられて泣くんだんべ』

『あはゝゝ』

『あはゝゝ』

どうして、村の人達の評判の惡いといつたら、とてもこの上なしである。

でも、庄助は平氣だつた。

新局圍碁（一）

長谷川龍(先)　京 川田顕(四段)　(三段)

一 はし	五 ほ四	九 れ十六	十三 も三	十七 そ十七
二 た三	六 た九	十 れ六	十四 よ十六	十八 た十七
三 に十七	七 へ十六	十一 る十七	十二 た十四	十九 そ十八
四 は十五	八 に十二	十二 ぬ三	十六 れ十七	廿 を十五

對局者の感想　黒曰く十三の手で十四に綿り白との三の時「れの十一」に拆くのは分り易いのですが却つて惡くなる樣な氣がしました。白曰く二十の手で「よ十四」につけすれば普通のですが「れの十二」の好點を打ちたいと思つて擱く二〇と打つたのです。

十月十七日

▲舊暦（九月十一日）▲月曜▲九紫▲先勝▲昴宿▲己卯▲凶方▲南方

▼九紫▲九分通りまで漕付けた事も破れ易い日御用心是と酉と乙吉

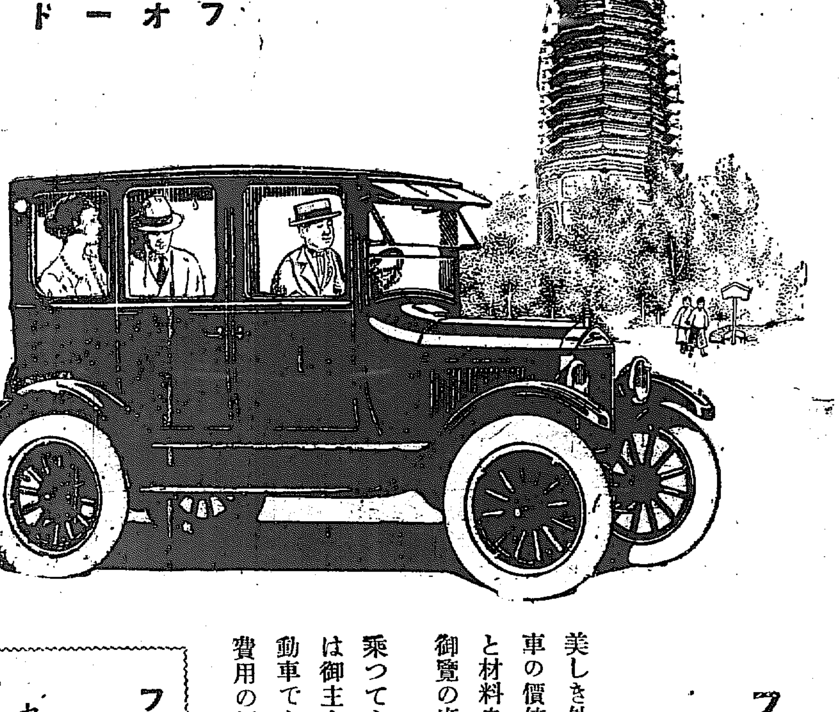
▼一白▲身分相應に進退するが第一とを望んで大吉東と艮と南が吉
▼二黒▲何事もすら〳〵と捗どる提要政策は種々禁物兌と乾と內吉
▼三碧▲概して隨分は多いが我意が募れば凶となる巽と于と內が吉
▼四綠▲心を堅く持つて進めば意外の大利を占める乾と艮と于が吉
▼五黄▲進んでも退いても損害に有利午後は一層吉西と巽と東が吉
▼六白▲運氣は兆がる先觸るほど不利神佛信心結構西と巽と東が吉
▼七赤▲外から難題を持込まるゝ日迷ふてはならぬ巽と坤と乾が吉
▼八白▲得す事みな實のつく日大いに進んで坤と艮尾と乾とが吉

友仙モスリン 一尺五錢 金拾円（貳百一反一組）
儲かつて賣行の良い
出切有切賣の……此の際店は各家小賣元たる御店は、各家庭に一番喜ばれて用途の廣い御承知の通りヨラズ洗つてハゲヌ長持ちのある別染友禪モスの有切れ一丈以上一丈五六尺の物を取合せ仙二百尺を一組として賣人金十圓で特別御提供致し升行商露店御繁業等に御販賣の場合は定物に比し驚く程割安な此有切れを仕入て御賣になればキズ物や小切れで有ませんから各家庭に歡迎され面白い程よく賣れて御利益は……
御注文は非常に多く着順に送料賃金代金引換便で急送す御承諾の方は東京市下谷區竹町伊學校前
東京モスリン出切販賣所

西洋剃刀 バリカン 安全剃刀 其他理髪用具一切卸
カタログ送呈
東京市淺草區新福井町五番地
中村富雄商店
電話淺草八一八三番 振替東京二五三〇四番

内科 兒科 コムラ病院
京城府旭町一丁目三二 電本一六一四
醫學士 小村榮三
血液ワッセルマン反應 其他一般病的檢查
入院隨意（附屬病院設新設）

タンを去り咳を治す
呼吸器散
特長
呼吸器散ハ優秀ナル祛痰、鎭咳ノ特効藥ニシテ如何程頑固ノ病苦ヲモ速カニ治癒シ呼吸器ヲ健全ニスル理想的良藥也
主効
◇かぜのたんせき
◇喘息のたんせき
◇小兒の百日ぜき
◇肺病のたんせき
◇のんどはれ痛み
◇声嗄かれ出でず
其他呼吸器病一切に用ひてタンを去り、せきを鎭め、夜間安眠するの特効あり
二十錢　六十錢　一円
本舗 大阪 丹平商會



フオードセダンは 内容外觀の調つた 箱型自動車

美しき外觀と、信頼の出來ることゝは、フオードが大量生産と材料自給をして居ればこそ、斯樣に優良の車を御覽の廉價で提供する事が出來ます。乘つて心地の良い、見て綺麗なフオードセダンは御主人にも御家族にも共に向く、愉快の箱型自動車であります。そして車の堅牢、操縱の容易、費用の經濟は夙に定評ある所であります。

フオード セダン
金二千六百七十圓 京城又ハ釜山渡
セルフ スターター及び バルーン タイヤ附

特約販賣店 フオード・ディーラー 株式會社 セール商會
京城竹添町一丁目七五番
私書函西大門第九號
電話光化門三六九一・一六一九

陳列室
京城鍾路四丁目壹番
電話光化門一三三二
ラーデザーヴィスサーヴィス
金剛館

日本フオード自動車株式會社

財界のにほひ

文句なし

◇本社丸山主筆が東京に於て若槻首相と會談した時の直話に、朝鮮の鐵道延長計畫は必要でせう。それは無論ですが、併し朝鮮の財政は御承知の如く特別會計でありますから、從つて朝鮮でやる仕事は朝鮮の財政の許す範圍においてやるべきものでせう……公債未發行（復興事業が遅れて）の分を朝鮮の方へ廻せばよいといふのでせうか、未發行がある位で經濟界の爲には丁度よいのです

◇若槻首相の意見はつまり朝鮮のことは朝鮮でせよ、といふのである。公債增額はとても許されないといふのである。許されなければ鐵道延長出來ぬまでだが、それでは朝鮮の開發はおくれるばかりだ。朝鮮を速に開發して經濟を充實しひいて財政を豐富ならしめたいのが念願である。財政が豐富でなければ鐵道延長が不可能なりとする若槻首相とは正反對になつて居る。二者の交渉はなか〱むづかしといはなければならない。

◇二者の交渉が如何にならうとも是非實行してもらはねばならぬことは私設鐵道の延長であつて朝鮮私設鐵道といへば主として朝鮮鐵道會社を目標とせざるを得ない。財界子は過般來再三再四說き來つた如く社內紛紜の解決についてはわれ等是非の論を下しがたい御家騷動そのものに對する興味はあつてもそれを長引かすることゝなれば躊躇せずには居られない。ただかくて相爭ひその結果新に內閣が出來上つたならば、その內閣がまづ實行しなければならぬ一事がある。それは私設鐵道の延長これである。

◇逆言すれば私設鐵道が延長するやうな左樣なる內閣なればわれ等は好感を表するに吝なるものではないのである。

◇果然東電は朝鐵が社債五百萬圓借入金二百五十萬圓を借りかへ別に二百五十萬圓の新資金を得る計劃を立てほぼ銀談の運びに至らうと報じて居る。金さへあれば文句はない、どし〱鐵道を延長すべきだ。

正貨現送の理由は 爲替差額減の爲
金解禁の前提とも觀られる

【東京電話】政府は突如本年二月以來中止中の正貨現送を再開し第一回として百萬圓を十六日米國に向け現送する旨十五日發表した、右はいふまでもなく片岡藏相の所謂懸案の一として一路金解禁へ進まんとする前提なりといはれてゐるが十五日夜大藏省の發表によれば

內地正貨現送は本年二月一時中止せるが右は當時正貨現送を以て金解禁の前提又は準備なりと誤解し爲に不自然なる相場の變動を釀し騰貴を助長する恐れありしに依るものなるが、今や爲替相場も著しく高位にあり、且つ相場も比較的安定し正貨現送を再開するも大體に於て前述の恐れなしと認め茲に現送を再開することとし十六日四百萬圓を米國に向け現送することとせり、右現送正貨は政府保有のものにて爲替上の差損額を減し財政上の負擔を緩和せんとするものなりといふのである

勉強率の撤廢は
內地に追隨することなく 斷行されやう

東京市中銀行が預金利下を見合せたので東京の態度決定を待つてゐた京城組合銀行が勉強率撤廢問題は東京の利下見合せに追隨することなく撤廢を斷行するであらうとみられてゐる、即ちこの勉強率は甚だ不徹底極まる變態的のもので市銀利下以前から撤廢を主張されてゐたもので本府當局もかね〲鮮銀の利下げによつて撤廢の機運が濃厚となり早ければ來週中に組合銀行總會を開いて決定する段取にまでなつてゐるのであるなほこの問題と離すべからざる關係にある無盡組合との預金協定も近く契約しやうとしてゐるから撤廢は斷行されるものとみられる

醸造品々評會
廿日より三日間公會堂で

京畿道における醸造品の年産額は甘萬圓內外の巨額を算するのであつて、醸造業は民間工業中最も重要なる地歩を占め、之が振否如何は本道の產業及經濟上に影響するところ至大である、而して京畿道內生產の醸造品は逐年其の品質等優良なるに至つたのではあるが、今後更に之が改善發達を圖ると共に其の眞價を一般に紹介して醸造品愛用の機運を一層促進する趣旨の下に來る十月二十日より十一月一日に至る三日間京城公會堂に於て醸造品即ち各酒類醬油・味噌・食酢・麴子及醸造原料品、醸造用器具機械等の品評會を開催することゝなるに至つた、本品評會に於ては醸造工業の發達並醸造工業智識の普及を圖る爲に醸造業の變遷の狀況、優良醸造場の實況、醸造品の製造工程、醸造品と文化生活との關係等を實物及繪畫にて陳列するはずであるから醸造業者は勿論一般の人々も本品評會を觀覽するに於ては裨益するところ蓋し少々ではあるまい。尙醸造品々評會の附帶事業として醸造品の實演販賣、家庭用具展覽會、盆栽及菊花展覽會等をも併せて行ふ筈であつて目下道廳內にある品評會事務所に於て鋭意準備中であるが多數の出品ある見込である。

金組會議終る
利下問題論議

金組理事長會議第二日目は十六日午前九時より本府局部長會議室に開催前日に引續き付議および預金の利下とこれが地方經濟におよぼす影響につき議論あり有賀殖銀頭取も列席して熱心に傾聽し午後四時無事全部を終了した

一千萬圓を無擔保で
朝鐵の社債借入契約成る
臨時總會は來月中に開く

【東京電報】朝鮮鐵道會社は十五日午後四時より同社東京出張所に於て取役會を開き同社今後の經營方法につき協議したが、右は同社々債七百五十萬圓を無擔保七分九厘で又別に二百五十萬圓を同じく七分九厘にて內地のシンヂケート團より借入れることに契約が成立したのでこれを報告し近く大株主會にはかり來月中に臨時株主總會を開催して承認を求めることゝなつたとなつた譯である、因に現取締役會では松井民次郎等の彈劾に對し近日中に聲明を發することとなつた

鈴寅氏辭職
改選を非として

朝鐵重役改選問題に憤慨して辭表を提出した前山派の取締役鈴木寅彦氏はいよ〱辭職に決したので朝鮮鐵道は名實共に改革派の天下

倫敦銀塊慘落

【ロンドン十五日發電】當地銀塊相場は二十五片と暴落した、過去十一ヶ年の最低レコード

思はぬ金が 五十萬圓
總督府の手へ

國税營業税の新設が商工業者にとつて堪へがたい負擔だなどといはれて居る時思はぬ金が五十萬圓ほど總督府の手に入ることとなつた▲それは現在の所得税法では「外國法人にして朝鮮に出張所又は支店を設けて資產又は營業を有するものはその資產又は營業から生ずる所得と超過所得に對して法人所得税の納税義務がある」のであつて、ライヂングザン石油會社の京城支店の所得税は支店のできた大正十年度から徴收されることになつてゐた▲ところが大震災で橫濱の東洋總本店が燒け出されて神戶に一時移動して營業に非常に手間取つてゐたが會社の販路は內地よりも朝鮮の方が遙に大きいので納税指定が京城といふことになつた、そこで既往五年間にさかのぼつて追徴することになつたもので、先づ十、十一の兩年度に約五十萬圓を徴收することになつた（一ケ年約廿五萬圓の割合で十一年度よりは十二年度の方が少しばかり多い）▲然し何分にも五十萬圓といへば小さい金ではないから會社側でオイソレとすぐさま出すかどうかは疑問であるが、當局の方から近く橫濱の總本店まで出向いて話をつけるやうにならう▲這般といはふもの〻納税を四五年間も猶豫してゐた形であるから話もぶじにまとまり近く五十萬圓が手に入るであらう▲十三四兩年度の徴收期はまださきまつてゐないが十一十二兩年度の分に對しては京城府で附加税の範圍一杯である「本税一圓につき十四錢以內」の十四錢を賦課する模樣でもしさうなれば七萬圓といふ有難いお相伴にあづかるわけである

營業税緩和
兩商議の要望

國税營業税に對する木浦元山兩商議の意見は左の如くである

木浦 營業税新設により求めんとする百萬圓は之を五十萬圓に止め補充財源としては煙草の値上を斷行し以て再減收入において約五十萬圓を得るとしたし理由、府面現行營業税は大正十五年度豫算計上額によれば百十二萬圓は稍實性を有するものの如く今新税として國税營業税百萬圓を賦課せんか一般商工業者の大打擊となり延いて地方經濟の不振を招致するを以て現在朝鮮における煙草賣上高は約二千萬圓に達するを以て五十萬圓程度の增收は僅少なる値上の斷行により之を得ること容易なりと思料す

元山 賦課には敢て反對せざるもその税率については經濟界の萎靡不振今日より甚だしきことを觀ざる現狀において營業税の倍加は商工業者として到底立つ能はざる大打擊を與ふるものと認めらるゝより當局に對し緩急宜しきを得るやう十分の考慮を促し商工業者をして出來得る限り合理の負擔を避け苦痛を輕減せしめ適宜の税率を設定してこれが實施についても數年を期し徐々に增額し豫定の目的を完了することに致したし

東拓貸出高

東拓鮮內各支店九月末現在貸出し高は四千七百九十四萬餘圓にして前月末現在高に比し六十五萬八百餘圓の增加であるが貸高の最も多きは不動產の二千四百三十六萬九千圓を筆頭に公共團體又は產業組合無擔保貸付千三百五十九萬圓等である

米棉暴落對策
來年度の植付反別減少

【メンフィス十三日發電】本日當地に於てアメリカ棉花栽培業者、銀行家、綿花取引業者等は米棉相場暴落對策を協議した結果昨日モントゴマリーに於て同業者が可決せる決議即ち棉花四百萬俵の即時回收及び來年度植付段別の二五パーセント削減案と殆んど同樣の決議案を可決した

振替貯金受拂高

全鮮各郵便所で取扱つた九月中の郵便振替貯金は受入千六百五十一萬八千九百八圓であつて拂出は千五百九十八萬六千三百五十五圓であり之れを前年同月分に比して受拂九分の增である

空貨車利用に
大童の鐵道局

朝鮮に於ける鐵道貨物が時期により繁閑の差甚だしく且つ片道の荷物が多くて返りは空貨車を走らせなくてはならぬ事は鐵道經營の上に於て非常な障害となつてゐる例へば滿洲方面よりは粟及大豆粕等の大宗貨物が鮮內に流れ入むに拘らず鮮內より滿洲へ向け輸送せらるゝものは極めて少く從つて片道だけは常に空貨車丈けを働かして非常な失費を生じてゐるのであるが、鐵道局にては出來るだけ空貨車の利用を謀ず可く先般來研究もし獎勵も試みてゐるが一向目星しい貨物がないので困りきつてゐる、此の際空貨車を利用す可き多少目星しい荷物があるならば運賃を極く低廉に特定引下げて輸送しやうと研究中である滿洲方面へ向ふもの〻內鹽鯖や牛肉等の干魚類は多少纏つたものであるが之等は支那の取引が甚だしく內地人や朝鮮の商人は此の銀相場によりて左右せらるゝことの恐怖心にとられて手出しをしない有樣で、折角の鮮內產輸出品も利益があると知りつゝ支那人に獨占せらるゝ關係上朝鮮の各港より支那船によりて運び出さるゝ有樣である鐵道局では今後空貨車利用に對し大いに積極的に研究すると言つてゐるが物資にしい鮮內としては利用す可き貨物の增加をそう急に望む譯にはゆかぬ現狀況である

經濟タイムス

◇歐洲の財政救助に米國が一肌脫ぐらしい但し佛國の戰債承認が條件となつてゐる
◇薄荷油から薄荷腦を製出する方法を大阪工業試驗所で發見した
◇佛國來年度豫算案は約四億フランで近く通貨安定案ができる
◇海豹保護が過ぎて日本漁業は年々大損害
◇社員が僞造した株券については會社に責任ありと大審院で從來の判例をくつがへした
◇連年の戰亂も畢竟不平等條約のためだと改正方を支那商會聯合會が萬國商會に訴へた

◎株式◎
諸株亂調子

前場 阪地東新一六八圓八と新安値をつけたので當所も鐘新の如き一四四圓六と三圓三十錢安諸株何れも安値に寄付き株阪電引返へした戻し採合つたが結局ボンヤリの內に小動く大引した此の間電報ラヂオの混線にて早耳筋策動し場面は一時亂調子を極め大新は向井古川新田筋の賣りを南市川筋大原）一手に買取りその數五百枚に達しなほ大株筋の買も目立つてゐた人氣は強いやうである、▲京取三十錢高▲鐘新三十錢安▲朝鮮四十錢安

後場 寄付より高く大新は九十七圓五十錢と上げたが場面飛付買は警戒されさりとて賣人も腰を落め賣買何れも見送り不振大引大新の二百枚が纏つたもので後場の出來高は僅かに五百枚位であつたが足並りは大新七十錢高その他引返とてゐるので一寸小康かと見られる

京取出來値三十錢高▲鐘新出來値一圓高▲大新七十錢高

愈よ轉換か

スチール新安値米棉安海外材料の惡いのに三品もまだ〱二百圓臺を割り株式界はなほ不振かと思はれたが豫想に反し乙種銀行預金引下せずといふに對し結局利下げと反發した。右は昨電東京銀行側の猛烈なる反對あり結局利下げとなるであらうとの材料入電ありこれが響いたのであらうといはれてゐるが頃日來沈衰く相場の動きは著しく擴大し本日の動きは當所でさへも歩み一圓の大幅を往來し早くも大相場出現近しと觀られてゐる結果本日は土曜日でありいよ〱波瀾ある場面を展開するであらうとの見解が行はれてゐる

近づいた大相場

採合ふ相場はすでに過ぎたと思はれる。利下げ相場で仕入てゐた玉はその後の反落で全部一掃されたら利下の景氣以上に下げた足並に買方は恐れたらう、そこで漸く大手筋の踊りとなつた譯であるが此の頃の足並み亂さきはそれを物語つてゐる。而して來るべきは大相場である。現狀は外電安なるも內地事情は著しく序で行けば上放れは近づいたとへるのと共に材料の點から見て下値は淋しく結局は上へ〱と來るのではあるまいかと有力に唱へられてゐる

地株現物商內

定期株の取引旺盛にて地株は大して繁忙といふ程でないしかし小口商內があり本日出來た分は左の如く三百三十株に達した

朝鐵	一四〇圓	五十株
郵	一一〇圓	五十株
同二新	一二〇圓	五十株
殖銀新	一三圓一〇	七十株
電興	六圓一〇	百五十株

なは朝鐵株は臨時總會紛擾氣構へにて大邱方面に買氣多く阪地方面へ轉送されるものであると

◎期米◎
霽れ安

前場 大阪手堅く移りなりしも當所は天候の恢復に三十圓七十九錢と押し十四丁安に寄付更に七十五錢と押したるも突込み買の歩戻に引跡七十八九錢の持合に引

後場 三十圓七十一錢より小刻み押しに六十錢摑みの軟調に引

危險な旗賣

頃日米の不勢は正米崩れと共れに伴ふ南鮮地方の賣物殺倒によるもので同方面の手口は阪地市場へも少なからぬ賣物を殺し居るのみか正米も十二月一杯の先約で內地各方面に商談成立せるもの十萬石以上に達して居るが此賣り方が豫期の如く完全に買壊めがつくかどうかと一部には頗る危まれて居る

群山筋の鞘取

今朝發會した群山延べの十二月中三十一圓六十八錢で當所の先限三十圓七十五錢と比較して九十餘丁の上値であるが群山は十二月中から新米建となるので當所の新米格一圓を加算すると群山の方が下鞘で同所の建米は丸セ三等であるから當所の先限は裕に七八十丁方の割高となる譯で中には群山買の當所賣りと云ふ鞘取商內も行はれ現に今朝金太店へ群山筋の賣物入込み一方又同店より群山へ二三十石の買物を發するなど大阪の鐵丈も反し當所が不勢に傾きつゝあるのは主として右の關係によるものである

双方手控

天候は恢復したが一時の高値より三百餘丁の崩落揚句とて下押さず賣方も輕率に突込めない正米が流れ出して來るや知れないと云ふ恐れもあり內外筋は見送り氣なく地場及米客筋は何れも日和見姿である

買方の肚裹

此上々の秋日和で如何に作が悪いたとは云へ十一限には新米が間に合ふだらうと買方も覺悟して居るが假令現品が間に合ふとしても強き引合ふ程値が安くなるかどうかは怪しいもので迂かつに手出しはならず大阪も三十六圓中心の小浮動の折柄でもあり自然双方手控へ姿にて釜山群山方面よりの鞘取的商地の買方主力が當限に戰線を延長して來た理由も十一限の買玉が一番割安であるのと値方豫期の如く新米が安くならなければ結局崩退く外あるまいと云ふので此十一限に全力を集注するに至つたらしい

◎正米◎
天候恢復安

京城 買人の手控へと天候の恢復に再び下押し歩調となり丸キ三等古米三四圓三〇新米三三圓五〇四等古米三三圓八〇新米三三圓地廻り穀良都三四圓新米三三圓前みの軟弱商狀

◎株式（十六日）

京取・短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 後前	二八・八	二九・二	二九・二 二九・五	二八・八
同新 後前	二四・二三	—	二四・二三	二四・二二
大新 後前	九五・二 九七・〇	九六・六 九七・三	九六・六 九七・五	九四・九 九七・三
久摂 後前	—	—	—	—
仁取 後前	—	—	—	—
同新 後前	—	—	—	—
安取 後前	—	—	—	—
朝新 後前	—	—	—	—
金剛 後前	—	—	—	—
鐘新 後前	—	—	—	—

算定と日歩

銘柄	算定（圓）	代用（枚）	日歩（厘）
京取	二九・〇〇	二、四七〇	・二〇
鐘新	一四六・〇〇	九〇〇逆	一・三二
大新	九七・〇〇	二、〇九〇	一・三六
仁取	八六・〇〇	一〇〇	・六八
同新	三一・〇〇	七〇	・二四
安取	八・〇〇	五〇	・二八
朝新	一六・〇〇	四八	・二二
新京	……	……	……
滿新	……	……	……
殖新	一三・〇〇	一〇	・一〇
久島	八九・〇〇	二〇	・七六

◎以上日歩二日分

出來高 短期 二、五〇〇枚 計 二、六一〇枚

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	八九	九	六、〇二〇
大新	六八		五、九二〇
鐘新	五六	六	三、五〇〇
安取	一四	四	九〇〇
仁新	二二	四	一、二〇〇
久原	三三	三	一、〇〇〇

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
東株	一八二・五〇	鐘紡	二二七・七〇
同新	一七一・五〇	同新	六六・六〇
静銀	五八・〇〇	東電	三八・二〇
同新	一七・五〇	同新	一七・六〇
殖銀	五二・四〇	富士紡	六八・八〇
同新	二二・九〇	日石	六七・〇〇
短取	二一・四〇	鐘毛	……

大阪長期

前場	寄付	大引
鐘紡	二六一・一〇	二六一・四〇
同新	一四七・〇〇	一四七・七〇
大株	一〇五・四〇	一〇六・五〇
同新	九五・四〇	九六・〇〇
日電	……	一〇二・八〇
久原	七九・〇〇	七九・〇〇
同新	二五・六〇	二五・七〇
郵船	……	……
同新	……	……

後場	寄付	大引
鐘紡	二六一・五〇	二六二・四〇
同新	一四八・一〇	一四八・七〇
大株	一〇七・〇〇	一〇七・三〇
同新	九六・七〇	九七・二〇
日電	……	……
久原	八〇・五〇	八〇・九〇
同新	二六・九〇	二六・〇〇
郵船	……	……
同新	……	……

大阪短期

	寄付	大引
大新	九五・三〇	九六・七〇

安東株式

前場	寄付	大引
取新	一五五・〇〇	一四六・三〇
久原	八〇・五〇	八一・五〇
大阪東新	六八・八〇	七一・七〇

後場	寄付	大引
大新	九七・三〇	九七・二〇
鐘新	一四六・六〇	一四七・五〇
久原	八一・八〇	八二・三〇
大阪東新	一七一・八〇	一七二・一〇

◎期米（十六日）

仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	……	三一・二〇	三〇・七九
（二）	……	……	三〇・七五
（三）	……	……	三〇・七六
（四）	……	……	三〇・七六
（五）	……	……	三〇・七六
（六）	……	……	三〇・七六
（七）	……	……	三〇・七九
（八）	……	……	三〇・七六
（九）	……	……	三〇・七七
（十）	……	……	三〇・七九
後場（一）	……	三一・二〇	三〇・七一
（二）	……	三一・二五	三〇・七〇
（三）	……	三一・〇四	三〇・六八
（四）	……	三一・〇一	三〇・六一
（五）	……	三〇・九五	三〇・六〇
（六）	……	三〇・九五	三〇・五九
（七）	……	三〇・八五	三〇・五四

帳入値段 三一・九〇 三一・二〇 三〇・八〇
出來高 當限（石）二一・九〇〇 中限（石）一〇・四〇〇 先限（石）二四・〇〇〇
總計 七六五・五〇〇石

前場大引 本日前場寄付 同大引 當 八・〇〇 先 八・二〇 …… 八・二〇

各店俵合せ

當限 賣方 ▲丸イ一八〇〇 ▲丸カ四〇〇 金太一〇〇 玉六〇〇 買方 ▲丸マ七〇〇 ▲丸ウ七〇〇
中限 賣方 ▲丸マ三〇〇 丸カ一〇〇 丸玉六〇〇 丸ウ八〇〇 丸富二〇〇 買方 ▲金太三〇〇 ▲ス丸二〇〇 ▲丸福一〇〇 ▲丸イ四〇〇
先限 賣方 ス丸九〇〇 ▲丸イ三〇〇 ▲丸福七〇〇 ▲丸米二〇〇 買方 ▲金太八〇〇 ▲丸カ一〇〇 ▲丸大五〇〇 ▲丸富一四〇〇 ▲丸玉六〇〇 ▲丸ウ九〇〇

仁川 本日前場止 三〇・七九 前日後場止 三〇・九三 比較 一四安
大阪 三六・〇〇 三六・〇〇

東京 前場 後場

	前場	後場
當寄	……	三六・五五
北め	三〇・四三	三五・五〇
中寄	……	……
北め	三〇・〇七	三五・五五
先寄（一）	三五・五〇	三五・六〇
（二）	三五・六〇	三六・〇〇
（三）	三四・九	三六・〇〇

大阪 前場 後場

	前場	後場
當寄	三五・七一	三五・八九
北め	三五・七六	三五・六八
中寄	三五・六八	三五・一一
北め	三五・六四	三五・五二
先寄（一）	三五・一〇	三五・〇〇
（二）	三五・九一	三五・九九
（三）	三五・九三	三五・九九

神戶 前場 後場

	前場	後場
寄付	三五・七四	三五・七四
北め	三五・七五	三五・五八

下關 前場 後場

	前場	後場
寄付	三五・〇〇	三五・〇一
北め	三五・〇六	……

鮮內延べ（十六日 前場）

市名		前	後場
釜山	寄付	三六・四六	三四・四八
	止め	三四・九〇	三四・五四

釜山（現物前日比）賣 力 出來高 一、五〇〇石 三四・一〇 三四・七〇
群山（新米丸セ三等 同四等 カタ十三等） 出來高 三一、四〇〇石 三五・〇〇
大邱 祭禮に付休會
木浦（現物四等） 出來高 石

各地の天氣（十六日）

東京曇天	大阪雨天	下關曇天	釜山薄曇
大邱晴天	群山曇天	木浦曇天	仁川晴天
平壤晴天	安東晴天	奉天晴天	大連晴天

強氣弱氣

株式 ▲外はお祭りである。朝鐵されてか市場の波は刻々荒くなつて行く▲これぢや大相場でなくては治まらない。そこにまた妙味が加はるといふもの▲強氣の裳裾大原御大曰く大新百十圓は押しするではないか▲われ等は大新が百圓を突破しようと九十圓を割らうと。何れ相場の事である決して干渉するものでない。波瀾あり妙味ある。相場が展開されればよいのである。それ丈け市場が賑へばよい。賣方が損をしようが買方が儲けようがわれ等は知らない。市場が振へばそれでわれ等の望は達するのだ。

期米 天候は恢復した之れで出遅れの籾や正米も順調に出て來るであらう、聞けば前日頃の乾燥が出來ないとか何とか文句を云ふて賣盤た連中が今朝は早くもいくらに買ふかと引合ひに來るとか此頃の米は天候次第で七面鳥見たいに樣子が變るのだから米屋さん達もなか〱忙がしい、然し昨年の此頃は籾や玄米が出ないので本年は未だ五六俵つて來たのが四十四近貨車も出廻てゐるのと前年は出し値の遅れてゐるのが五六圓も安いので農家の居所がない爲めであらう

仁川穀物出入（十六日）

輸入 玄米（俵）二、五二八 大豆（叺）六六二 八一六
移出 白米（叺）四、八七九 同二斗入（袋）一、二〇〇 玄米（叺）六、七八二 大豆（叺）三七〇

米價標準 京畿

丸キ四等 三三圓八〇
白米卸値 四〇圓五〇

仁川正米標準

一等白米 三六圓六〇

◎商況◎

大豆（次第弱り）正米の安歩調と荷動きの鈍狀に次第弱りの形にて龍山三等一七圓三〇長湍新

海外經濟電報

倫敦銀塊 二五片八分一
英米爲替 四弗八五仙八分三
米棉 先物 三十錢安
現物 四八圓 先物 四八圓 未着
印棉 未着
スチール株 一三八弗二分一
アナコンダ株 四八弗丁度
紐育銀塊 五四仙丁度
對米爲替 四八弗二分一

鮮銀狀況

發行高 …… 正貨準備 …… 保證準備 ……

日銀狀況

發行高 一、一三五、七六 減一、二六八
正貨準備 一、〇五六、一二六
限外發行 ……
貸出高 …… 增一、一五五

東京コール

無條件 二錢一厘より
翌日拂 二錢より
月越 一錢より

鮮外爲替（鮮銀建値）

倫敦 一志十一片十六分一五
紐育 四八弗八分三
上海 未着

綿糸布（聯合會十六日）

▲三二二五〇▲金剛山二〇三▲飛犬▲ 雙口一五五▲紡管一八六▲扇面（一六〇）二〇二▲雙安（一〇）一九二

外糖

キューバ實費未着▲ジヤワ糖十月限未着▲倫敦糖十月限未着

物一七圓四〇金巾一五圓五〇綿顆一六圓二〇見當の唱へ

落穗を拾ふ

▲預金利下げは的切り內地もするものときめて居た集會所も利下げ見合せの入電にいさゝか意外の面持ちだ▲さりとて振上げたコブシのやり場に困りともかく勉強率撤廢だけは行はうかといふ▲何しろ內地順應はせぬと強がりつゝも內地電報は待たれるのだからその心理の複雜さ複雜ではないのだ▲ところへ市場方面への入電では利下げ期待否決は誤傳だ、政府日銀の高壓的慫慂もあつて期日に決定したらしいとあり▲そのため相場は鼎の足どりにあるなど、皮肉の取巻だ▲相場といへばこの頃相場の幅はケタを上げて一圓となり荒つぽいところを見せる▲そもそもこれ好調はた惡兆？

水產集談會と

生殖機能を基調として……

青春の飛躍！トツカピン

に捧ぐる一錠……不老の道づれ

強精強腦成分と若き血液を漲らせて、老衰の第一歩たる恐るべき精力衰退を挽回し卓効絶爆老人も性的に若返り、益々として不老若者の泉となる。

に捧ぐる一錠……精力の巨彈

朝眠んで愉快に働き晚眠んで安らかに眠る……夜更に眠れず精力腦力をます〱增進す、トツカピン服用の前に早老の憂ひなくまして性の衰退……げに精力の巨彈

に捧ぐる一錠……健腦活力の礎

腦の根本營養劑たるトツカピンの服用によつて頭腦快く天才の如く明晰となり、健忘神經衰弱不眠症も退散し徐ろに誇る試驗シーズン、心も晴ろ、腦も高鳴る……ピに強絕快絕。

に捧ぐる一錠……美と愛の結晶

鏡にうつる御姿が日に夜に美しく、性の悩みもヒステリーも夢と消え果て心からなる喜びに微笑みかはす愛の家庭は……即ちトツカピンの御愛用に依て。

戶塚醫學博士推獎

定價 三十錠 三圓 五十九錠 五圓

東京市京橋區新富町九番地 振替東京七二三一番
發賣元 丁子堂藥房
大阪市西區立賣堀通り北二ノ九 振替口座大阪百六番

◎到る處の藥店にあり